

平成19年11月20日

## 「医療に関する国民意識調査」

### —調査結果報告の要旨—

健康保険組合連合会

健保連は本年9月に、国民の皆様に医療問題について幅広くアンケート形式による意識調査を実施致しました。この度、結果を取りまとめましたので、ご報告致します。

1. **医療機関の受診のあり方**…「最初にきまった医師を受診し、医師の判断で必要に応じて病院等を受診する」に賛成する回答が過半数。ただし、登録医制のような厳格な方法には不安を感じている。

日頃からきまった医師ないしは医療機関を受診している方が回答者全体の73.0%、また、病気になるといつも相談する医師がいる方のうち、82.8%の方が一般診療所を受診しています。

医療機関の受診のあり方については、「最初にきまった医師を受診し、医師の判断で必要に応じて病院等を受診」するという考え方に賛成する回答が53.0%と過半数を占めました。その理由としては「自分だけで適切な医療機関を選ぶことが難しい」(67.2%)、「自分のことを良く知っている医師を受診した方が安心」(60.9%)という回答が上位となっています。

ただし、賛成した方でも、一般診療所の医師を事前に選んで登録しておき、最初にその医師を必ず受診し、救急以外では病院を自由に受診できないといった厳格な方法には、何らかの不安を感じるとの回答が79.3%にのぼっています。

2. **医療への満足度**…「不満」を持つとの回答が5割近くあり、「医療機関への要望がある」との回答は8割に迫る。「待ち時間を短く」「病気の状態や治療法の説明」「夜間・休日の救急時の診察」が要望の上位に。

医療機関への要望としては、「待ち時間を短くして欲しい」(70.2%)、「病気の状態や治療法をよく説明して欲しい」(53.4%)、「休日や夜間でも、救急の時は診察して欲しい」(42.4%)が上位にあがりました。

また、今後の医療のあり方については「医療従事者の確保・育成」(71.5%)とともに、「夜間・休日の救急医療体制の整備」(64.1%)、「長期入院できる医療機関の整備」(48.8%)が上位にあがっています。

3. **医療費について…**国民医療費は「高い」が7割を超え、個人負担は「重い」が8割近くに。医療費をまかなう方法は「税金」、抑制方法は「ジェネリック」と「病気の予防」。

健保連が平成10年に調査した結果に比べて、国民の負担について「窓口負担」(33.9%→48.2%)、「保険料」(54.9%→62.2%)、「医療費そのもの」(52.4%→60.6%)の全ての項目で、重いと感じるという回答が増加しましたが、特に「窓口負担」の回答数が最も増加しました。

「医療費を抑制するには？」という問には「ジェネリック医薬品の普及」との回答が60.9%を占め、次いで「特定健診・保健指導等による病気の予防」が53.5%となっています。

4. **ジェネリック医薬品について…**服用した感想は「効き目」、「安全性」、「窓口負担」とともに高評価。

服用したことがある方はまだ少数派ですが、服用した方のうち「効き目は変わらない」「安全性に不安を感じなかった」という回答がそれぞれ72.7%、73.9%となっており、「窓口負担がかなり安くなった」との回答も46.7%となっています。

5. **医療保険者への満足度…**健保組合は共済組合に次いで2位。今後、充実を希望するサービスは「医療機関情報の提供」、「医療費の補助」、「健診事業」。

各医療保険者への満足度を、回答者が所属する医療保険の管掌別にクロス集計したところ、健保組合加入者の満足度は共済組合に次いで高くなっています。また、充実を希望するサービスについては「医療機関情報の提供」(39.0%)、「医療費の補助」(38.6%)、「健診事業」(30.2%)などが上位を占めています。

以上

# 医療に関する国民意識調査

## － 調査結果報告 －

### I 調査の概要

#### 1 調査の目的

- 本調査「医療に関する国民意識調査」は、昨今の医療制度改革の流れの中で、一般国民が現在の医療に対して抱いている様々なニーズ等のデータを広く収集・分析し、今後の医療政策の検討に資する基礎資料を整備することを目的として実施した。

#### 2 調査の方法と内容

##### 1 調査対象

- ㈱日本リサーチセンターが保有する全国の NRC パネル 64,087 人から、地域・都市規模等の母集団比率に応じて層化し、2,000 人を抽出した。

##### 2 調査方法

- アンケート法（自記式：郵送発送・郵送回収）
- 実施時期：平成 19 年 9 月
- 回収数：1,263 人（回収率 63.2%）

##### 3 調査内容

- 調査内容は下記の通り。

図表 1-1 調査内容

区 分	内 容
基本属性項目	年齢、性別、所在地、世帯類型、職業、加入している医療保険 特定健診・保健指導の認知度、後期高齢者医療制度の認知度、受診状況 等
調査項目	決まって相談・受診する医師、医療機関の状況 高齢期における療養場所に関する意向 終末期医療に関する意向 現在の医療の満足度 医療機関への要望 わが国の医療のあり方として希望すること 医療費に関する意向 ジェネリック医薬品の認知度・服用経験・服用した感想 医療保険者からのサービスの満足度・充実を期待するサービス 等

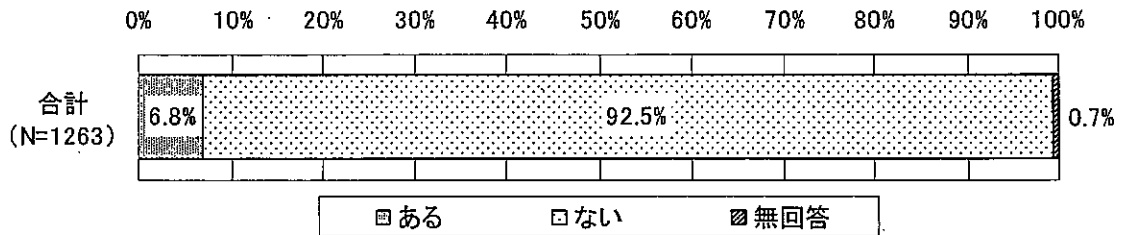
## II 結果の概要

### 1 医療機関のかかりかた

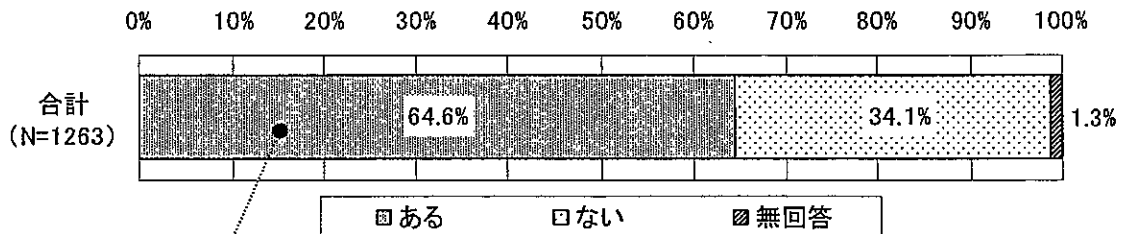
#### 1 最近1年間での受診状況

- 入院の経験 6.8%
- 外来の経験 64.6% (そのうち 21.3% [対象者全体の 13.8%] は重複受診の経験あり)

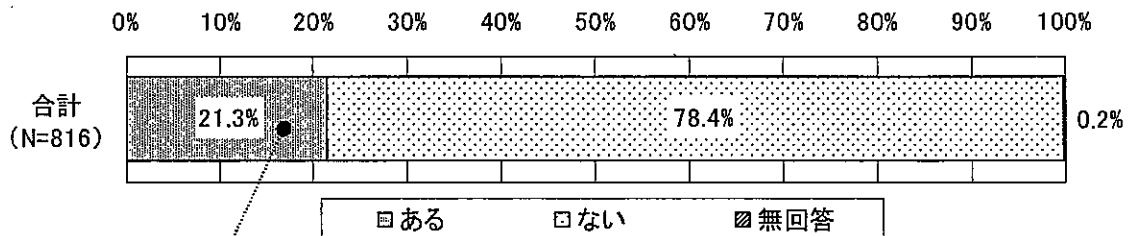
図表 2-1 最近1年間での入院の有無



図表 2-2 最近1年間での外来受診の有無



図表 2-3 同じ病気やケガで同時期に複数医療機関を受診した経験の有無

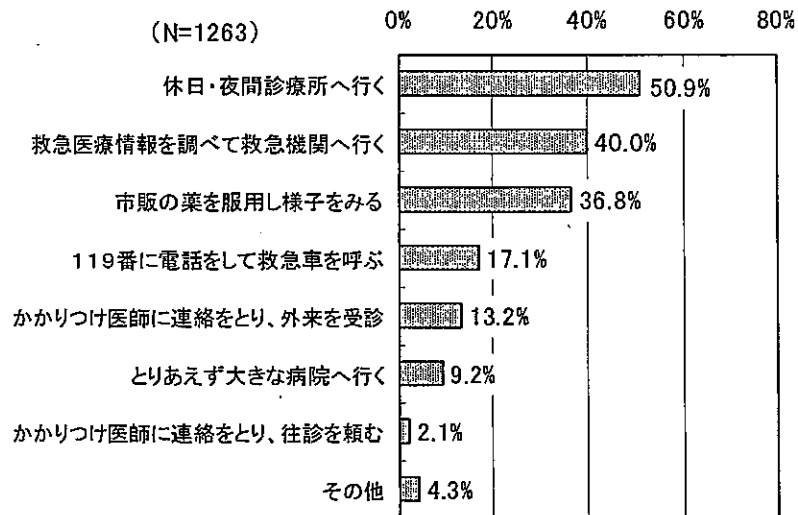


図表 2-4 同じ病気やケガで同時期に複数医療機関を受診した理由

[N=174]		件数	割合
先に受診していた医療機関・医師からの紹介で、他院で専門的な検査等を受けた		76	43.7%
先に受診していた医療機関・医師からの紹介で、他院のセカンドオピニオン外来を受診した		7	4.0%
先に受診していた医療機関・医師の診察内容等に不満があり、自分の判断で他院を受診した		70	40.2%
その他		27	15.5%

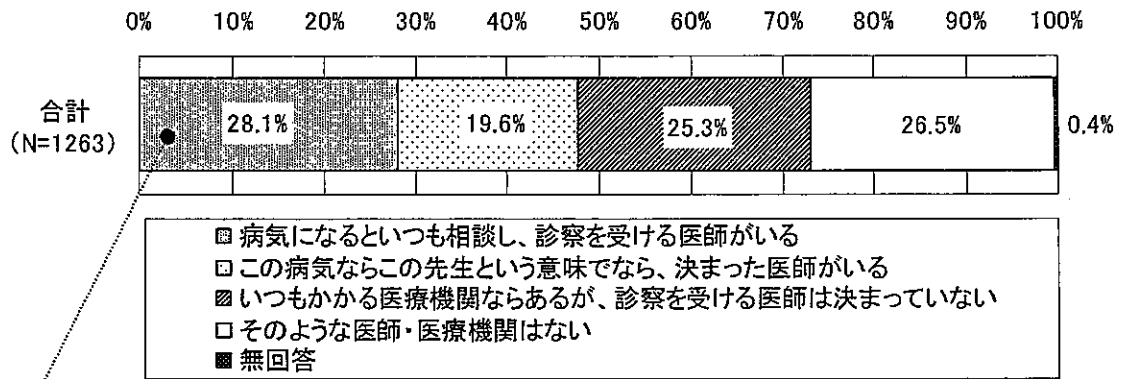
- 救急時の対応：第1位 休日・夜間診療所へ行く 50.9%
- 第2位 救急医療情報を調べて救急医療機関へ行く 40.0%
- 第3位 市販の薬を服用し様子を見る 36.8% ……等

図表 2-5 深夜や休日などに具合が悪くなったときの対応（複数回答）

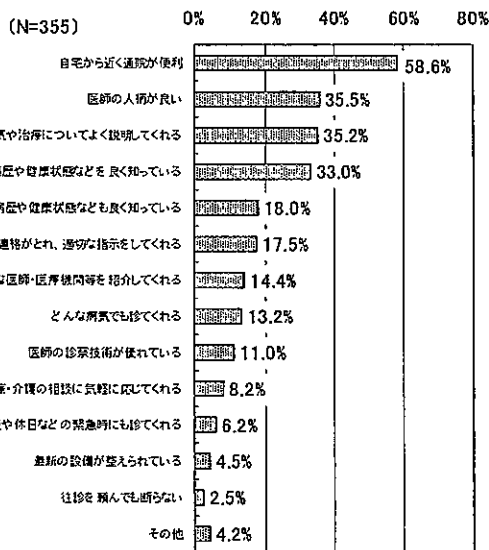


2 日頃から健康相談や、病気のと きにきま っ て受診している医師・医療機関の有無

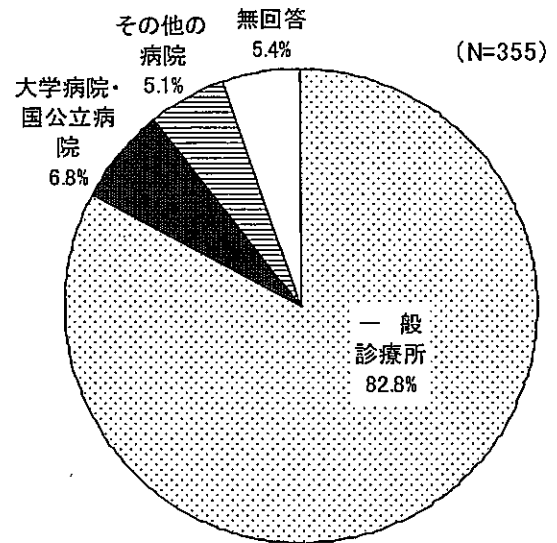
図表 2-6 日頃から相談・受診している医師・医療機関の有無



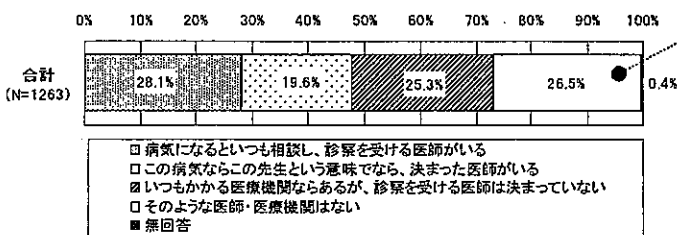
図表 2-7 その医師に決めた理由（複数回答）



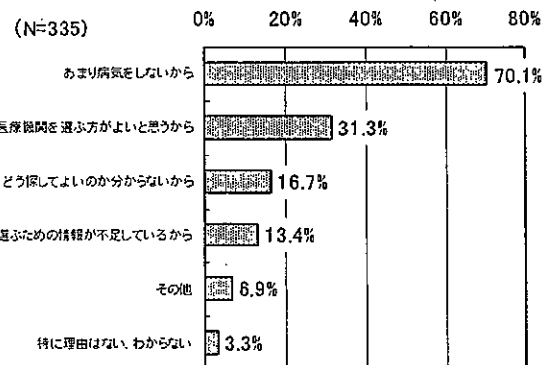
図表 2-8 その医師のいる医療機関



図表 2-6 日頃から相談・受診している医師・医療機関の有無 [再掲]

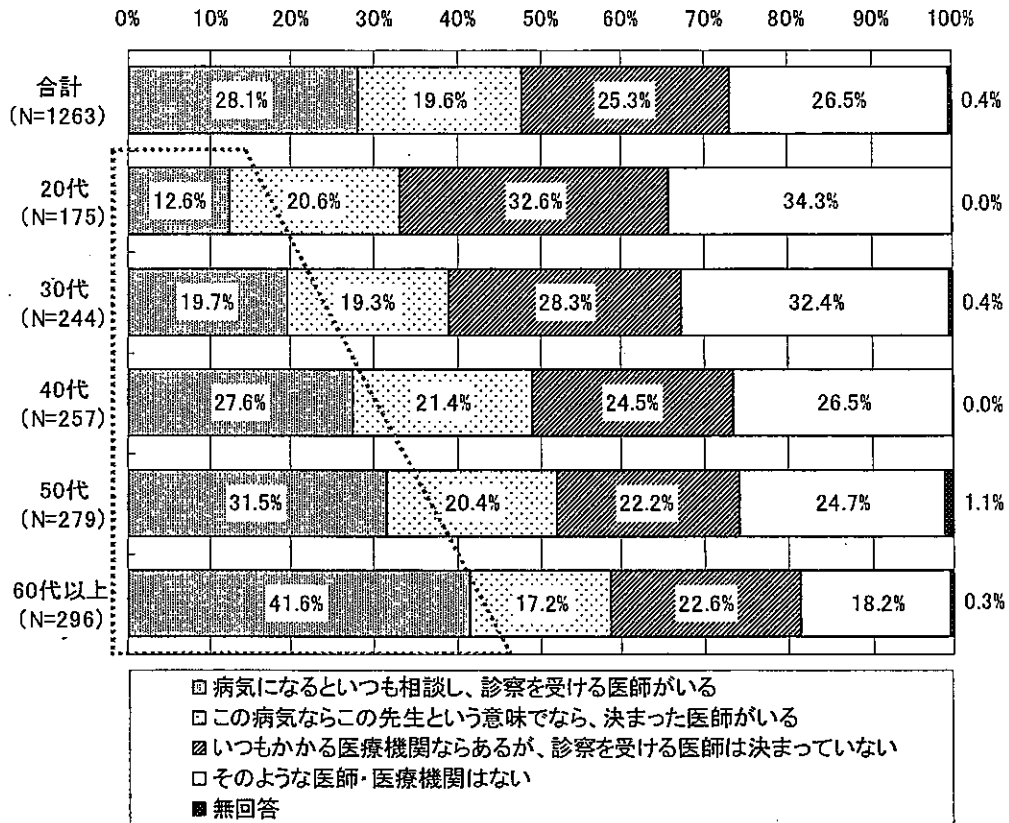


図表 2-9 きま っ た医師・医療機関をもたない理由（複数回答）



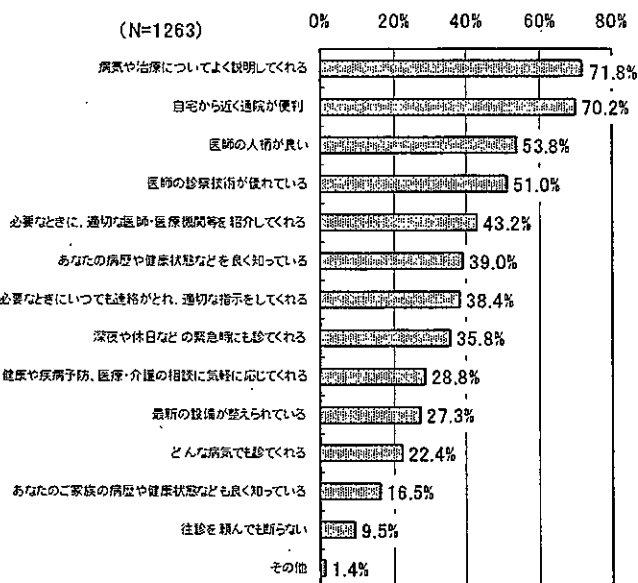
○ 日頃から相談・受診している医師・医療機関の有無について年齢階層別にみると、病気になるといつも相談し、診察する医師がいるとの回答は、年齢階層が上がるとともにその割合が増加傾向にあることがわかる。

図表 2-10 日頃から相談・受診している医師・医療機関の有無；年齢階層別



### 3 日頃から健康相談や、病気のときにきまって受診している医師・医療機関への期待

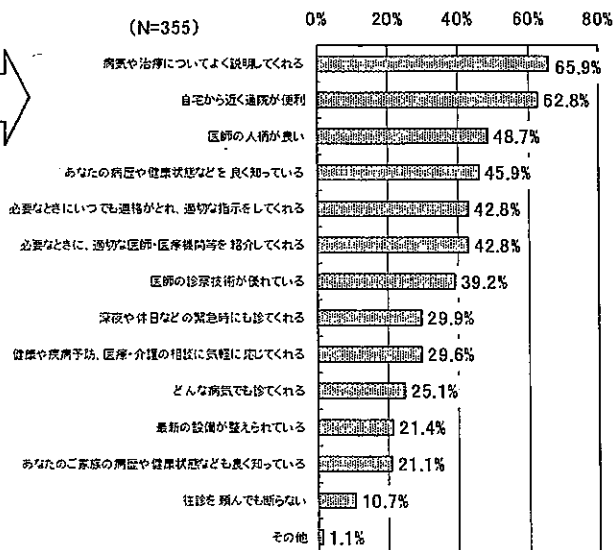
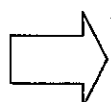
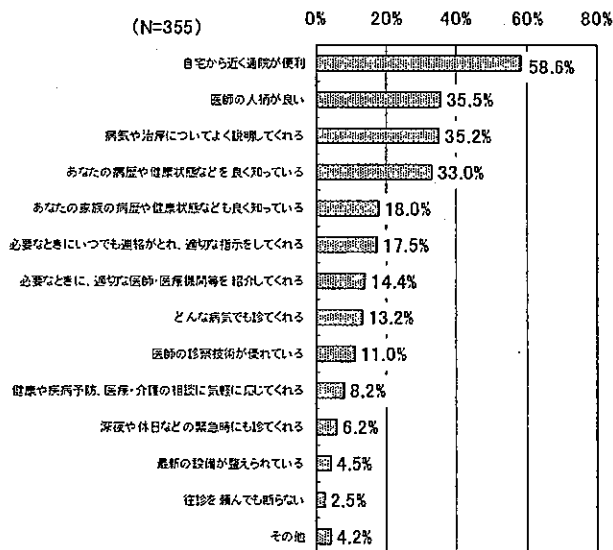
図表 2-11 日頃から相談・受診している医師・医療機関へ現在期待すること（複数回答）



[参考] 日頃から相談・受診している医師がいる人：その医師に [決めた理由] と [現在期待すること]

図表 2-7 その医師に決めた理由 [再掲]

図表 2-12 現在期待すること



図表 2-13 [その医師に決めた理由] よりも [現在期待すること] において順位を上げたもの

	決めた理由	期待すること
病気や治療についてよく説明してくれる	3位	1位
必要ときにいつでも連絡がとれ、適切な指示をしてくれる	6位	5位
必要ときに、適切な医師・医療機関等を紹介してくれる	7位	6位
医師の診察技術が優れている	9位	7位
深夜や休日などの緊急時にも診てくれる	11位	8位
健康や疾病予防、医療・介護の相談に気軽に応じてくれる	10位	9位
最新の設備が整えられている	12位	11位



#### 4 医療機関の受診のあり方に関する考え方

○ 以下のAとBの2つの考え方についての賛否について回答を求めた。

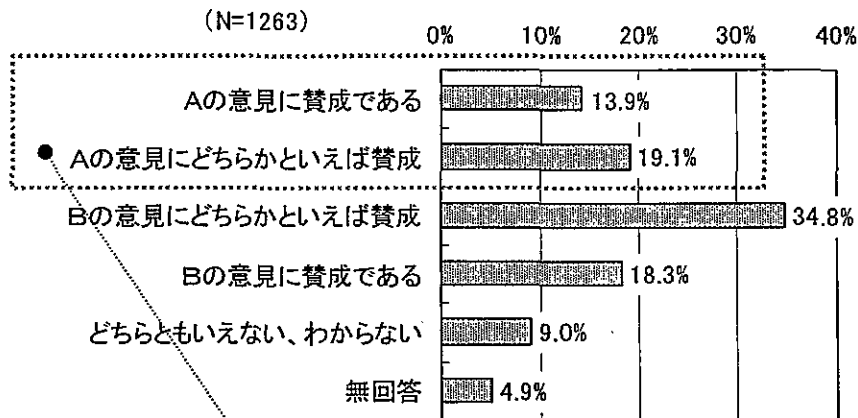
- A. 病気の症状の程度に関わらず、病院と診療所の区別なく自分の選んだ医療機関を受診する  
 B. 最初に決まった医師を受診し、その医師の判断で、必要に応じて病院等の専門医療機関を受診する

Aの考え方に賛成・どちらかといえば賛成：33.0%

Bの考え方に賛成・どちらかといえば賛成：53.0%

どちらともいえない・わからない：9.0%

図表 2-14 医療機関の受診のあり方に関する考え方

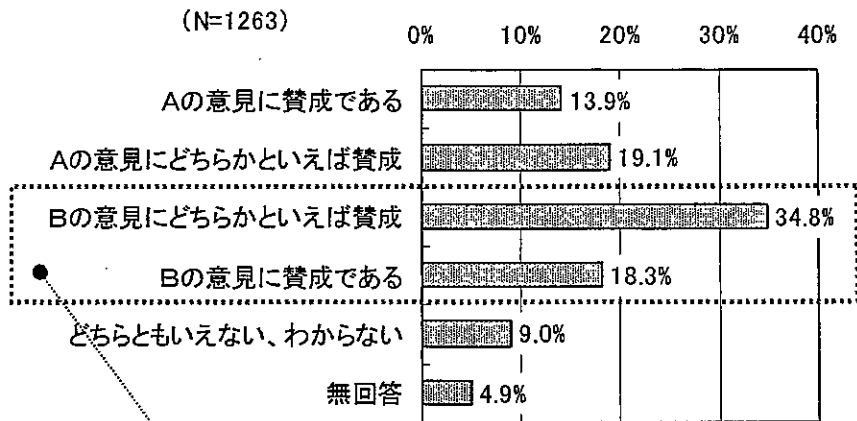


図表 2-15 Aの意見に賛成の理由（複数回答）

理由	件数	割合
その都度、そのときの症状に応じて専門医に診察をしてほしいから	342	82.0%
いつも同じ医師の診断ばかり受けていては不安だから	93	22.3%
いつも高度な医療機能をもつ大病院を受診したいから	77	18.5%
その他	18	4.3%
わからない	7	1.7%

- A. 病気の症状の程度に関わらず、病院と診療所の区別なく自分の選んだ医療機関を受診する
- B. 最初に決まった医師を受診し、その医師の判断で、必要に応じて病院等の専門医療機関を受診する

図表 2-14 医療機関の受診のあり方に関する考え方 [再掲]



図表 2-16 Bの意見に賛成の理由 (複数回答)

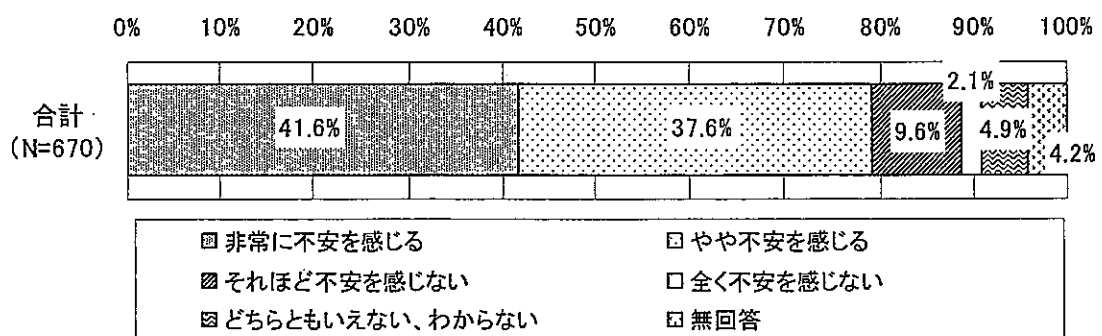
[N=670]

理由	件数	割合
自分だけで、そのときの症状に応じて適切な医療機関を選ぶことが難しいから	450	67.2%
自分のことを良く知っている医師にまずは受診した方が安心だから	408	60.9%
医師によって診断結果が異なるのが不安だから	81	12.1%
その他	22	3.3%
わからない	3	0.4%

○ さらに、例えば、一般診療所の医師を事前に選んで登録しておき、体に何か不調を感じたときには、最初にその医師を必ず受診し、救急以外では病院を自由に受診できないとした場合の感想を求めた。

非常に不安を感じる・やや不安を感じる：79.3%

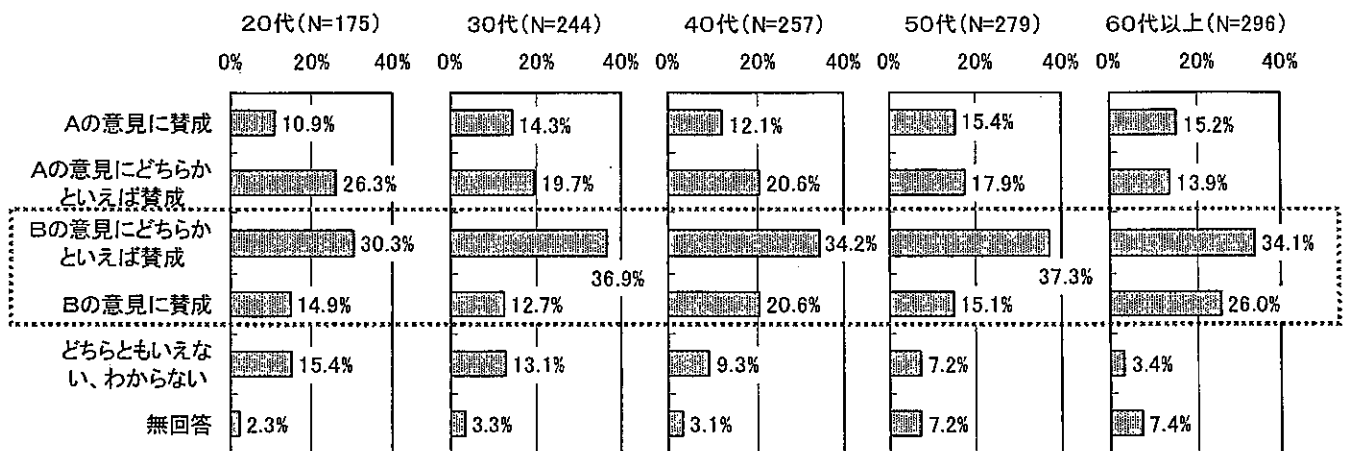
図表 2-17 上記の想定の場合の感想



- A. 病気の症状の程度に関わらず、病院と診療所の区別なく自分の選んだ医療機関を受診する  
 B. 最初に決まった医師を受診し、その医師の判断で、必要に応じて病院等の専門医療機関を受診する

- AとBの2つの考え方についての賛否について年齢階層別にみると、いずれの年齢階層においてもBの意見にどちらかといえば賛成との回答が3割を超えている。  
 ○ また、60歳以上の年齢層では、Bの意見に賛成の回答割合が他の年齢階層に比べてやや高くなっている。

図表 2-18 医療機関の受診のあり方に関する考え方；年齢階層別

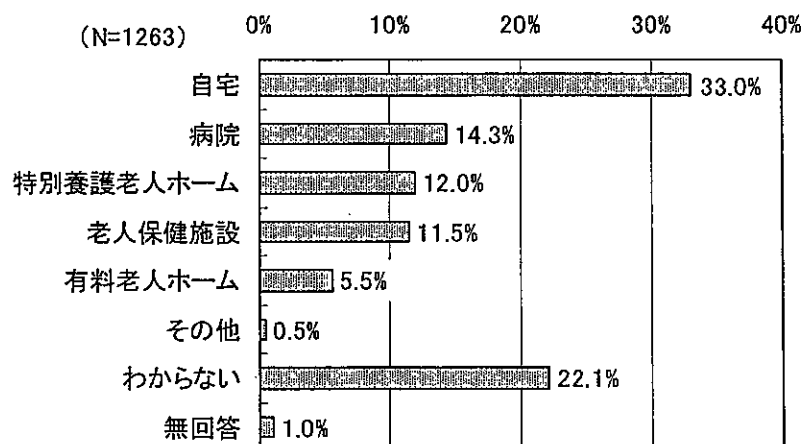


## 2 在宅医療について

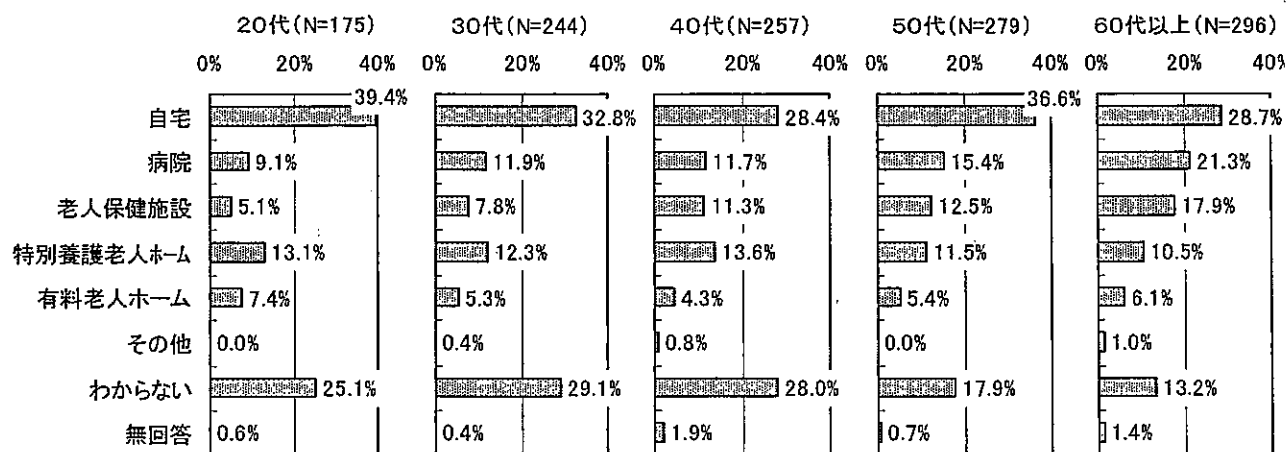
### 1 高齢期に寝たきりになった場合に希望する療養場所

- 第1位 自宅 33.0% 第2位 病院 14.3% 第3位 特別養護老人ホーム 12.0%
- 年齢階層が上がるに従って希望する割合が増加する療養場所  
：病院、老人保健施設

図表 2-19 高齢期に寝たきりになった場合に希望する療養場所



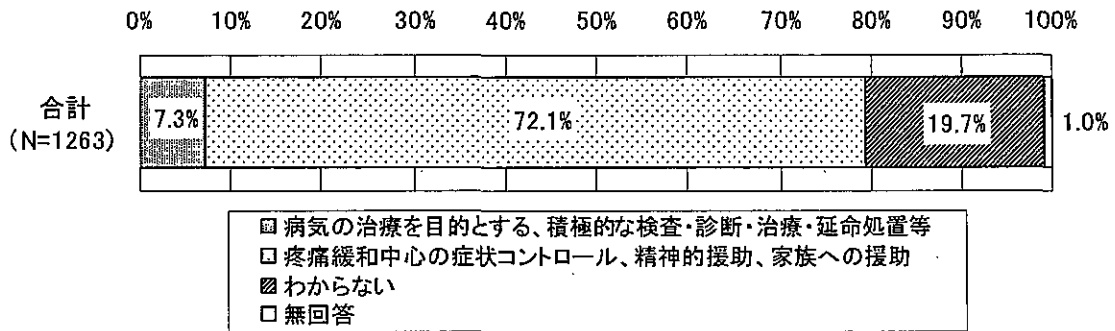
図表 2-20 高齢期に寝たきりになった場合に希望する療養場所；年齢階層別



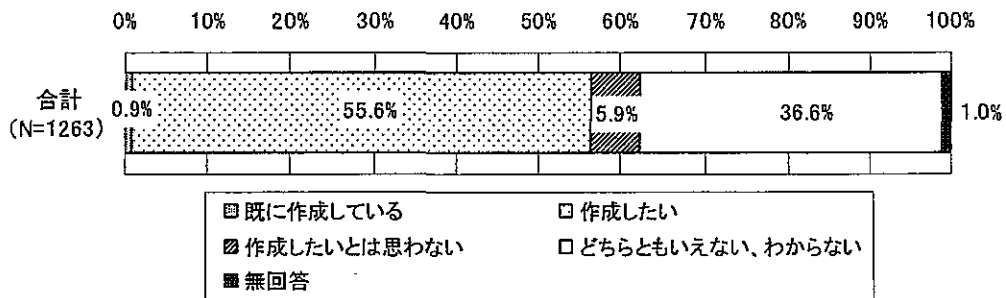
## 2 終末期医療に関する考え方

- 疼痛緩和中心の症状コントロール、精神的援助、家族への援助を受けたい：72.1%
- 終末期医療を受けたい場所：第1位 自宅 31.0% 第2位 緩和ケア施設 29.4%
- 自宅で最期まで療養するために必要なこと  
 第1位 往診・訪問診療をしてくれる医師 74.2%  
 第2位 介護してくれる家族 74.0% ……等

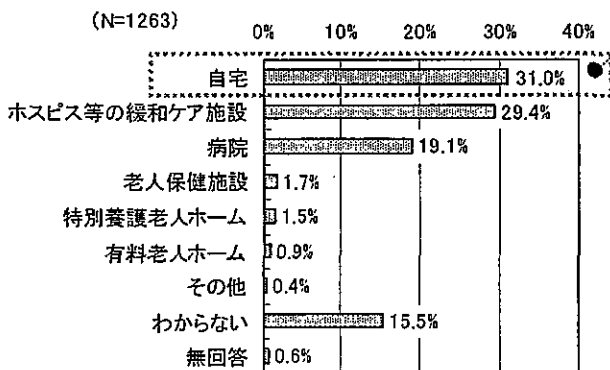
図表 2-21 希望する終末期医療の内容



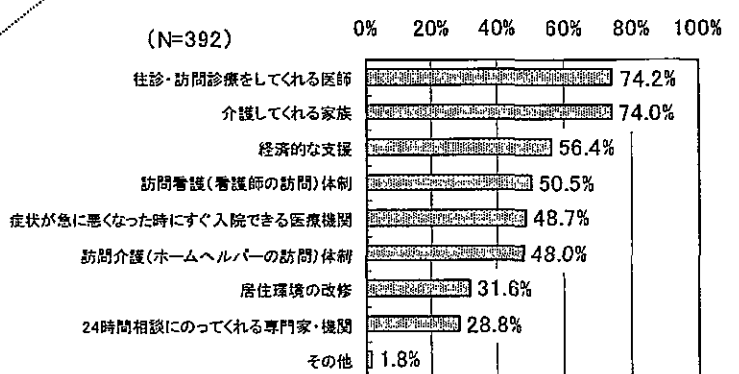
図表 2-22 事前の意思確認書の作成意向



図表 2-23 終末期医療を受けたい場所



図表 2-24 自宅で最後まで療養するために必要なこと（複数回答）

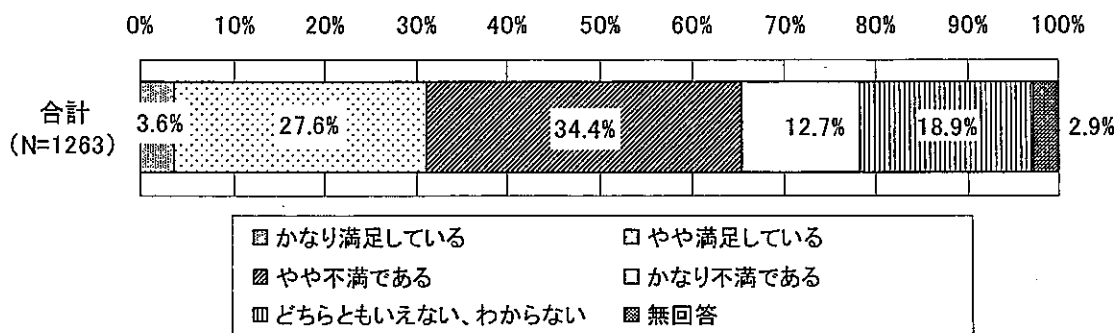


### 3 医療全般について

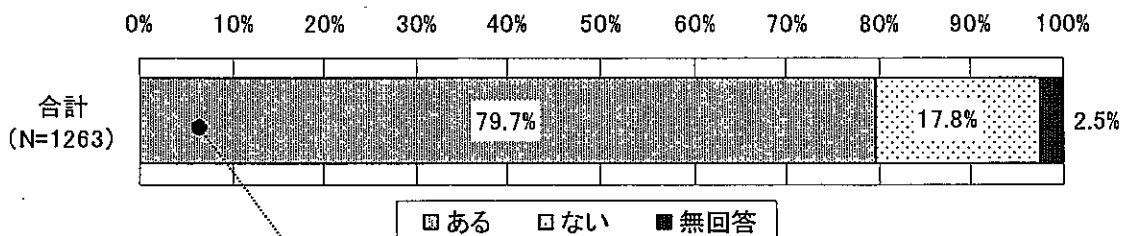
#### 1 現在の医療の満足度・医療機関への要望

- 現在の医療にかなり満足・やや満足：31.1%
- 現在の医療にかなり不満・やや不満：47.1%
- どちらともいえない・わからない：18.9%

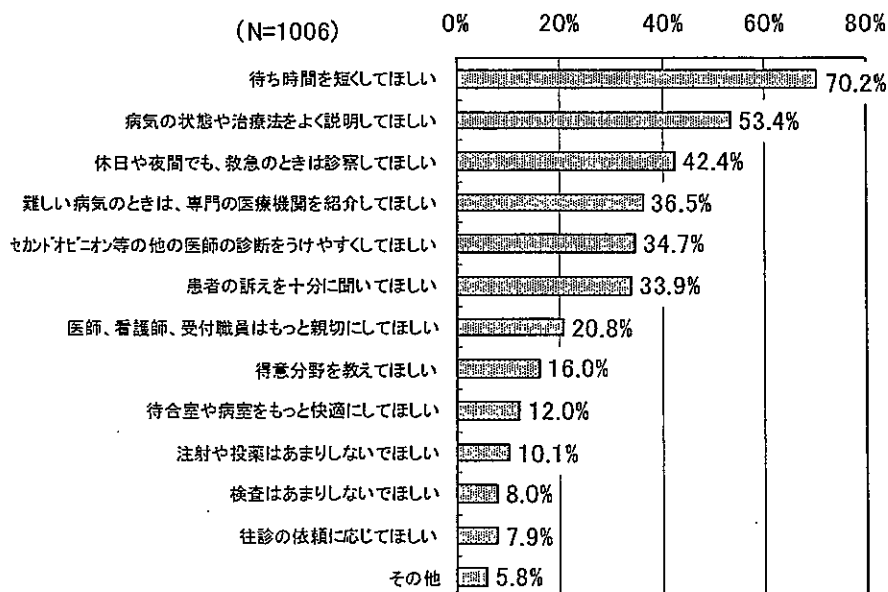
図表 2-25 現在の医療の満足度



図表 2-26 医療機関への要望の有無



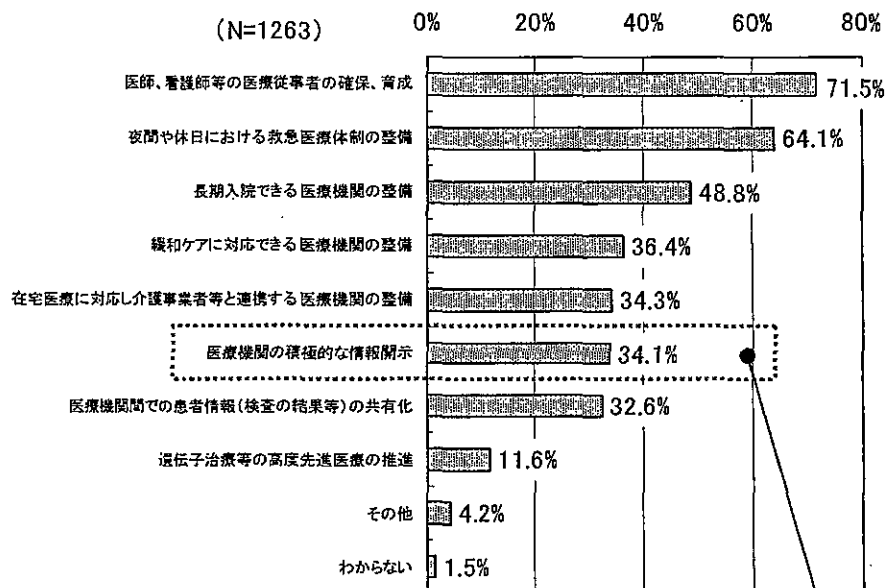
図表 2-27 要望の内容（複数回答）



## 2 今後のわが国の医療のあり方として希望すること

- 第1位 医師、看護師等の医療従事者の確保・育成 71.5%
- 第2位 夜間や休日における救急医療体制の整備 64.1%
- 第3位 長期入院できる医療機関の整備 48.8% ……等

図表 2-28 今後のわが国の医療のあり方として希望すること（複数回答）

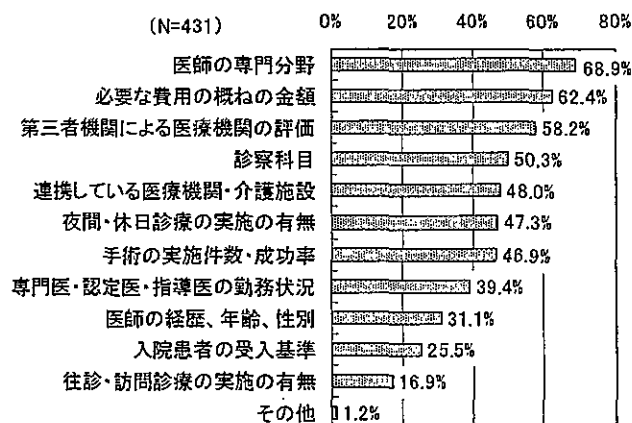
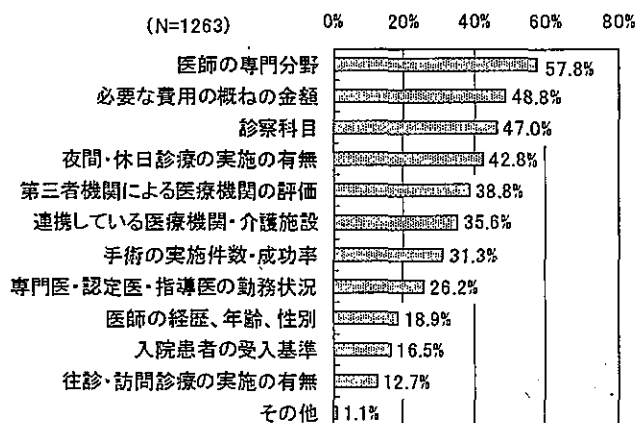


- 「医療機関の積極的な情報開示」に関連して、対象者全員に医療機関の情報として特に欲しいことについて回答を求めた。

図表 2-29 医療機関の情報として特に欲しいこと（複数回答）

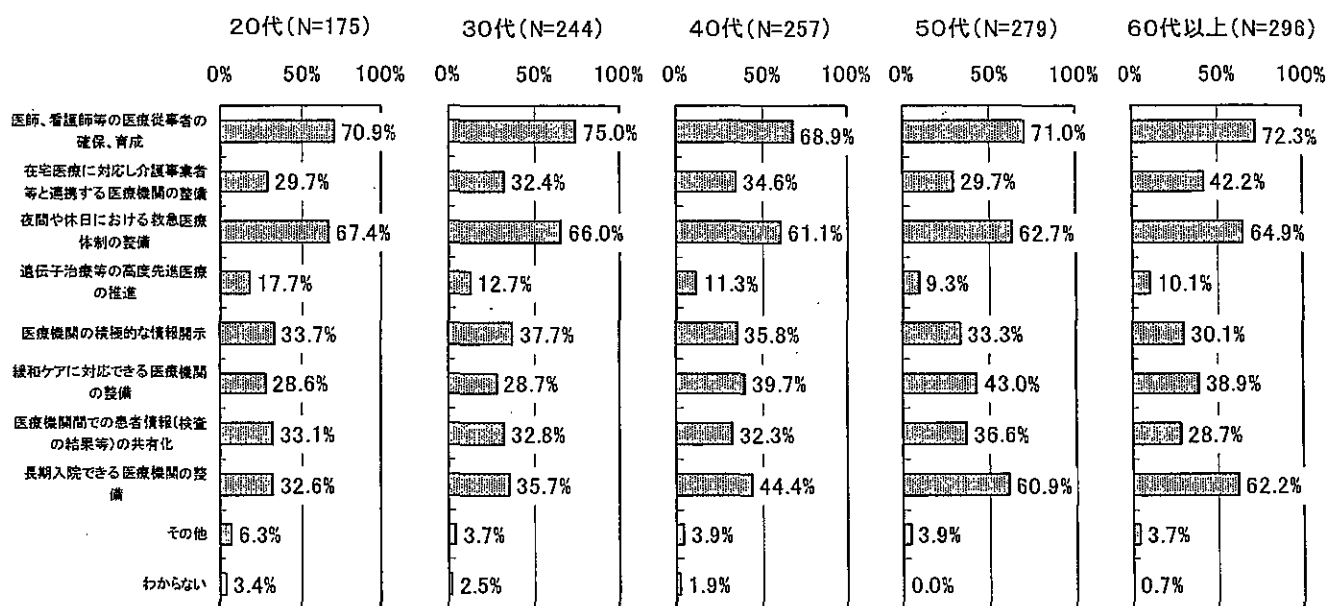
【対象者全員】

【医療機関の情報の積極的な開示を希望した者】



- 今後のわが国の医療のあり方として希望することについて年齢階層別にみると、いずれの年齢階層においても**医師、看護師等の医療従事者の確保・育成**と**夜間や休日における救急医療体制の整備**との回答の割合が多い。
- また、年齢階層が上がるにしたがって、**長期入院できる医療機関の整備**との回答割合が多くなっている。

図表 2-30 今後のわが国の医療のあり方として希望すること（複数回答）；年齢階層別

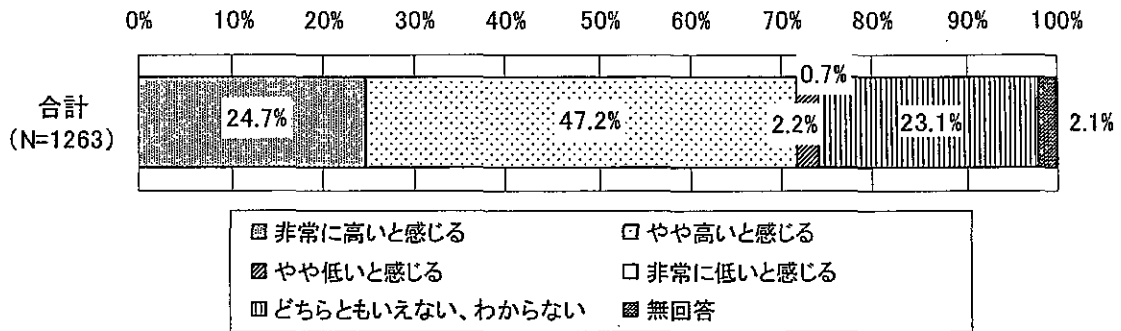




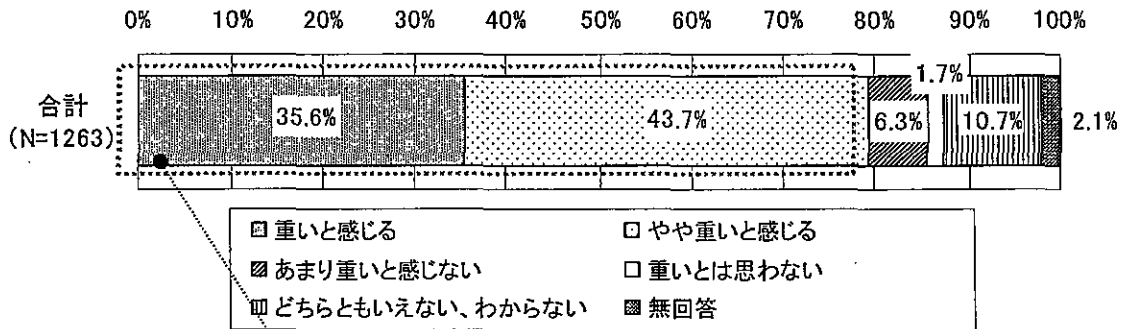
### 3 わが国の医療費について

- わが国の平成 17 (2005) 年度の国民医療費 33 兆 1289 億円についての考え  
 非常に高いと感じる・やや高いと感じる：71.9%  
 非常に低いと感じる・やや低いと感じる：2.9%  
 どちらともいえない・わからない：23.1%

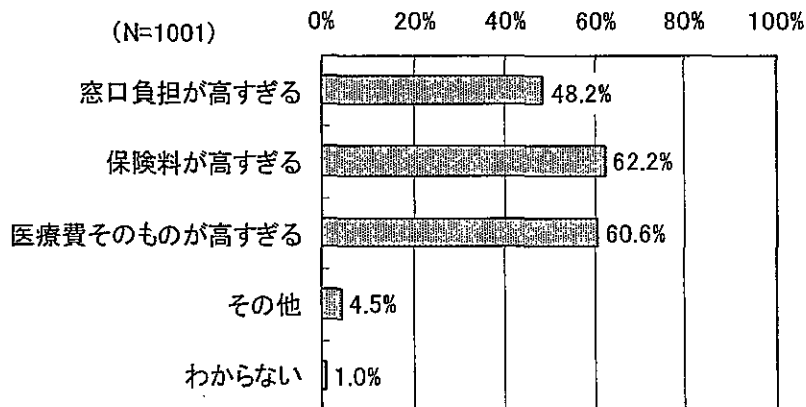
図表 2-31 わが国の国民医療費についての考え



図表 2-32 医療費に係る国民の負担（保険料・税金・患者負担）についての考え

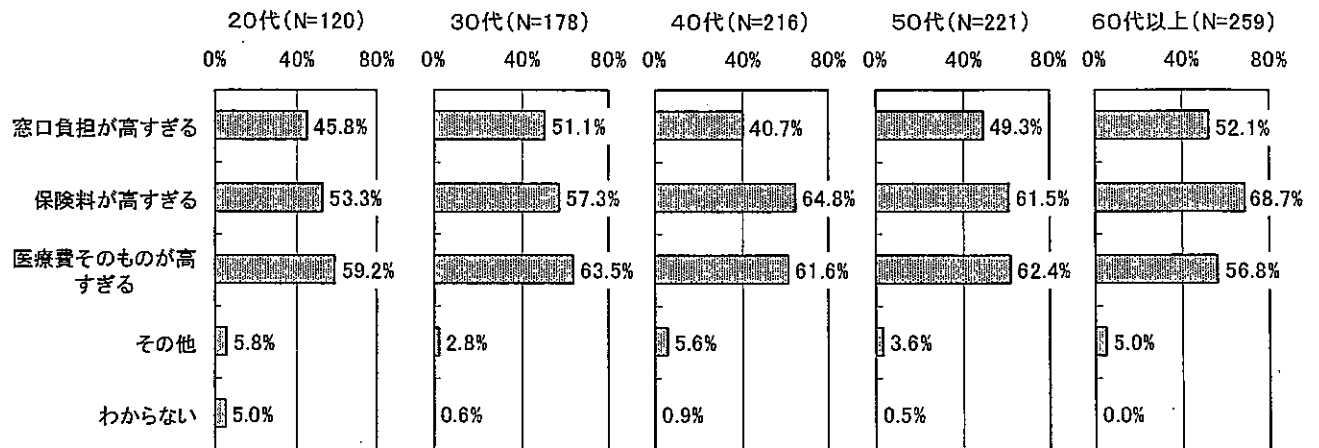


図表 2-33 国民の負担が重いと考える点（複数回答）



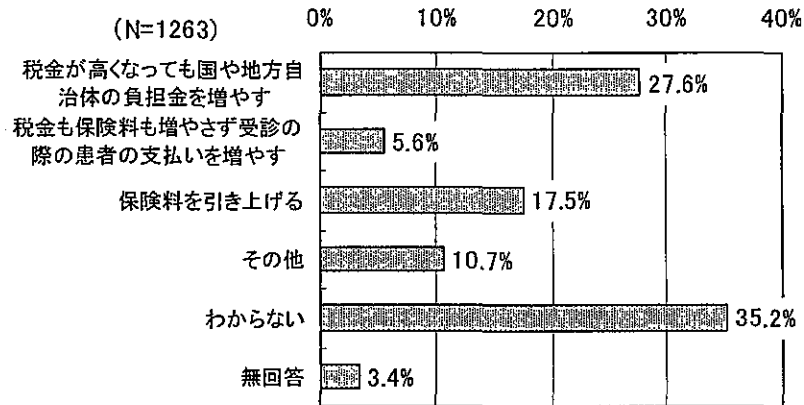
- 国民の負担が重いと感じる点について年齢階層別、加入している主要な医療保険別にみると、年齢階層別では、いずれの年齢階層においても同様の回答傾向にあった。ただし、**医療費そのものが高すぎる**との回答割合が、年齢階層が上がるにつれてやや増加傾向にあることがわかる。
- また、回答割合の多かった主要な加入医療保険別にみると、いずれの医療保険においてもほぼ同様の回答傾向にあった。

図表 2-34 国民の負担が重いと考える点（複数回答）；年齢階層別

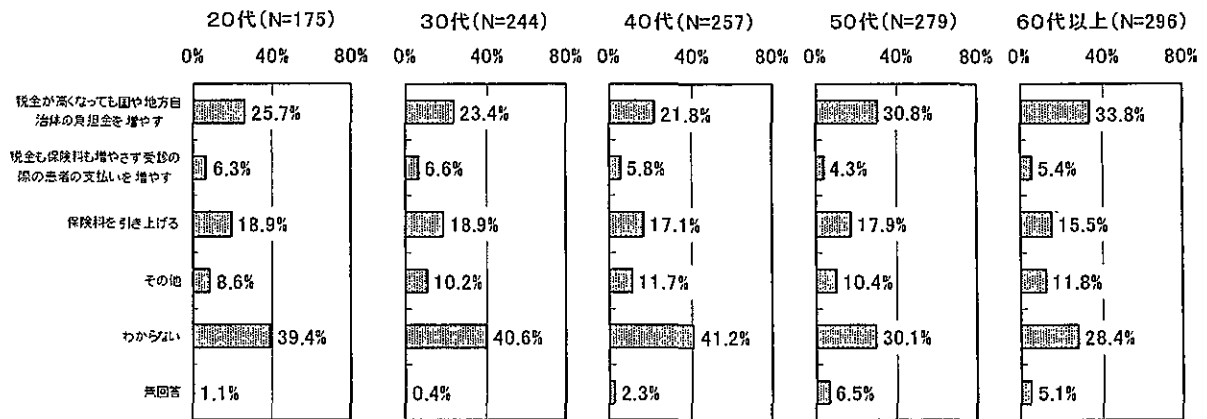


- わが国の増加する医療費を  
まかなう方法：税金による国・地方自治体の負担金を増やす 27.6%  
保険料を引き上げる 17.5% . . . 等

図表 2-35 増加する医療費をまかなう方法として望ましいもの

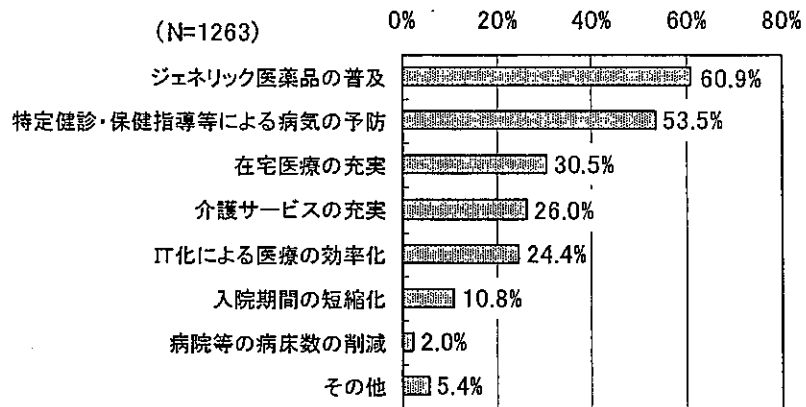


図表 2-36 増加する医療費をまかなう方法として望ましいもの；年齢階層別



- わが国の増加する医療費を抑制する方法
  - 第1位 ジェネリック医薬品の普及 60.9%
  - 第2位 特定健診・保健指導等による病気の予防 53.5%
  - 第3位 在宅医療の充実 30.5% . . . 等

図表 2-37 増加する医療費を抑制する方法として望ましいもの（複数回答）



#### 4 ジェネリック医薬品（後発医薬品）について

○ ジェネリック医薬品を知っている人 74.4%

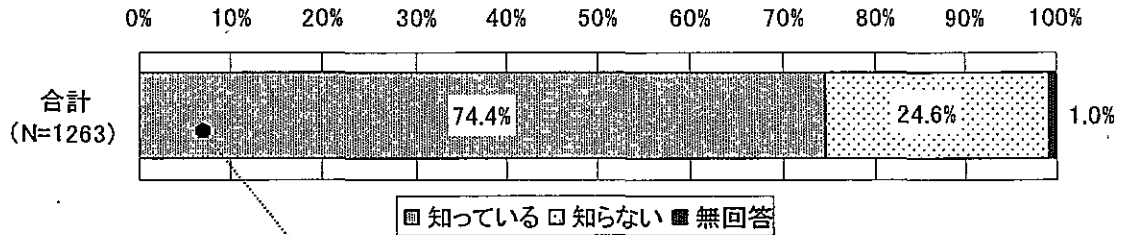
このうち、ジェネリック医薬品の服用経験のある人 17.6%（対象者全体の13.1%）

ジェネリック医薬品を知っていて服用経験のない人の服用しない理由

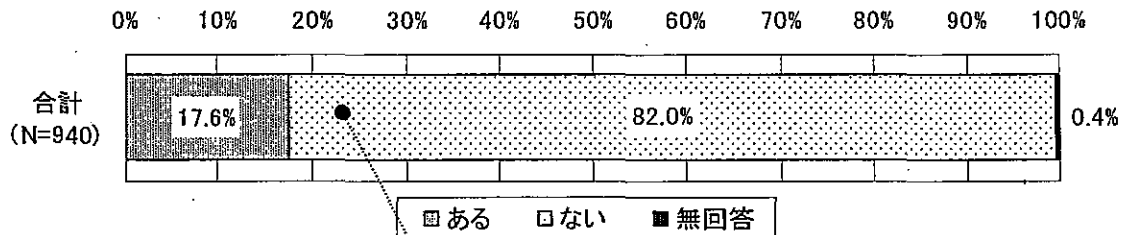
第1位 医療機関や薬局の薬剤師にジェネリック医薬品を勧められたことがない 52.5%

第2位 病気をしないため、薬を処方されたことがない 46.0%・・・等

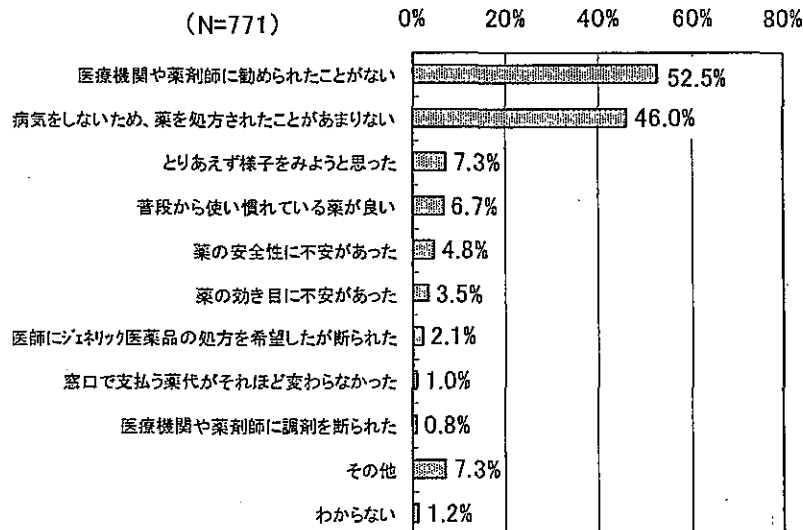
図表 2-38 ジェネリック医薬品の認知度



図表 2-39 ジェネリック医薬品の服用経験の有無



図表 2-40 服用しなかった理由（複数回答）



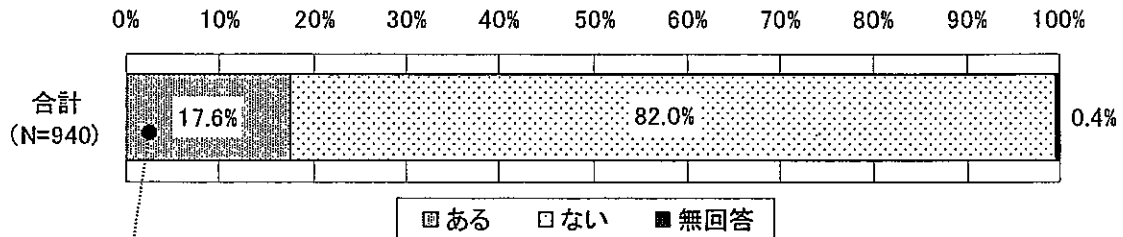
○ ジェネリック医薬品を知っていて服用経験のある人に感想を求めた。

薬の効き目：変わらない 72.7%

薬の安全性：不安を感じなかった 73.9%

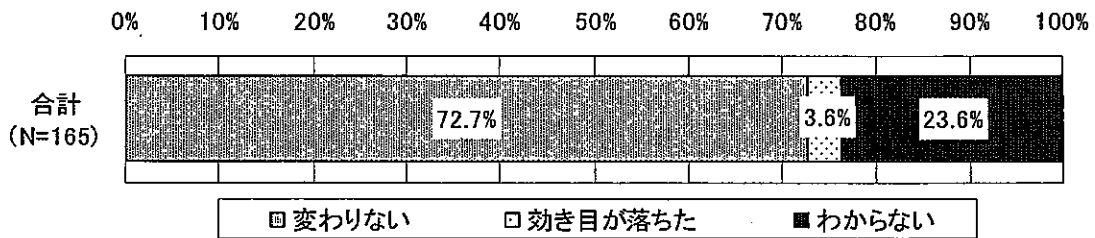
窓口での負担：かなり安くなった 46.7%

図表 2-41 ジェネリック医薬品の服用経験の有無 [再掲]

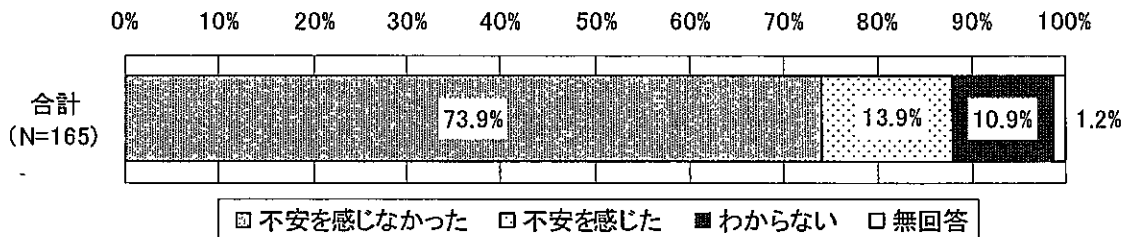


図表 2-42 服用した感想

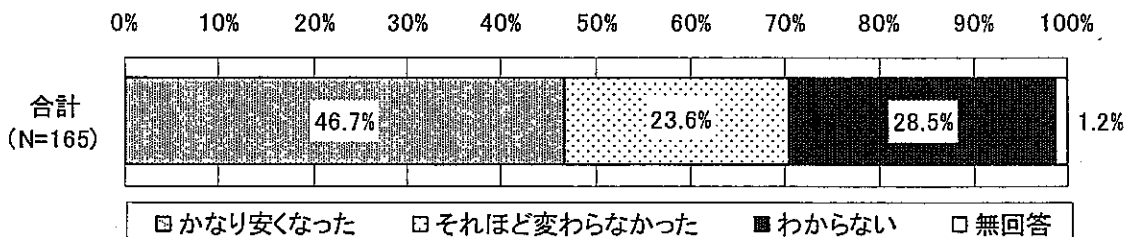
(1) 薬の効き目



(2) 薬の安全性



(3) 窓口での負担



**5 医療保険者からのサービスの満足度・充実への期待**

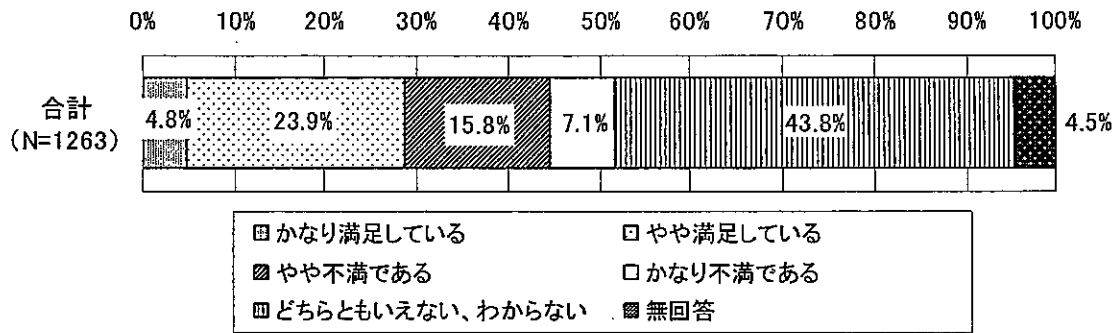
○ 医療保険者からのサービスの満足度

かなり満足・やや満足：28.7%

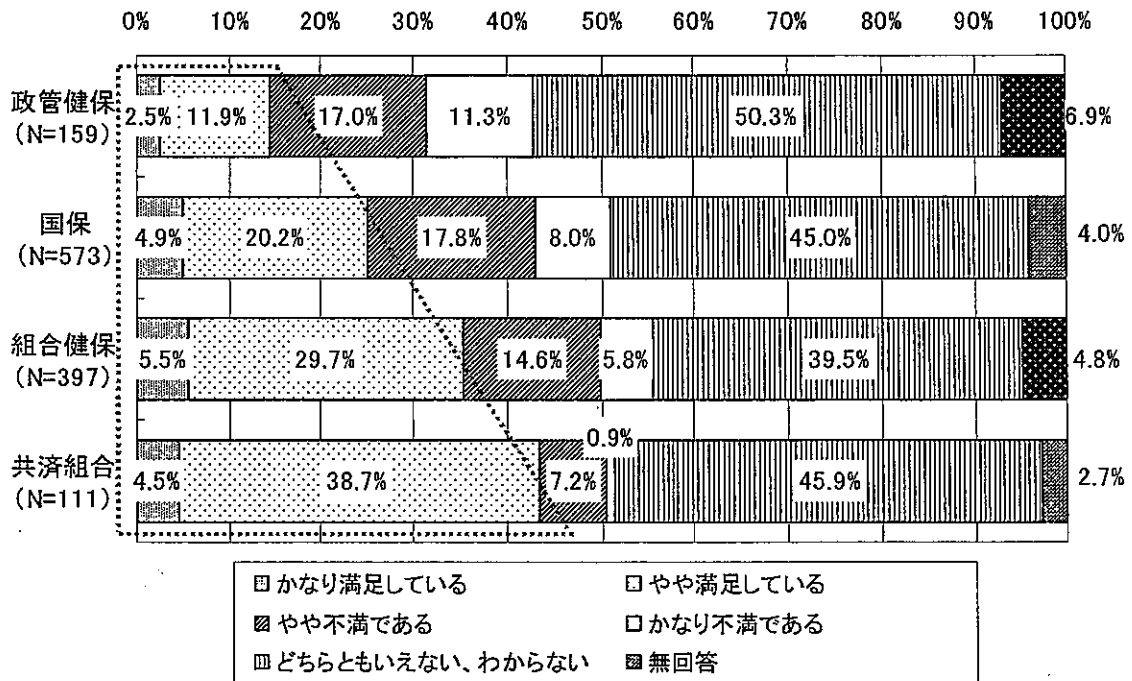
かなり不満・やや不満：23.0%

どちらともいえない・わからない：43.8%

図表 2-43 医療保険者からのサービスの満足度



図表 2-44 医療保険者からのサービスの満足度；主要な加入医療保険別



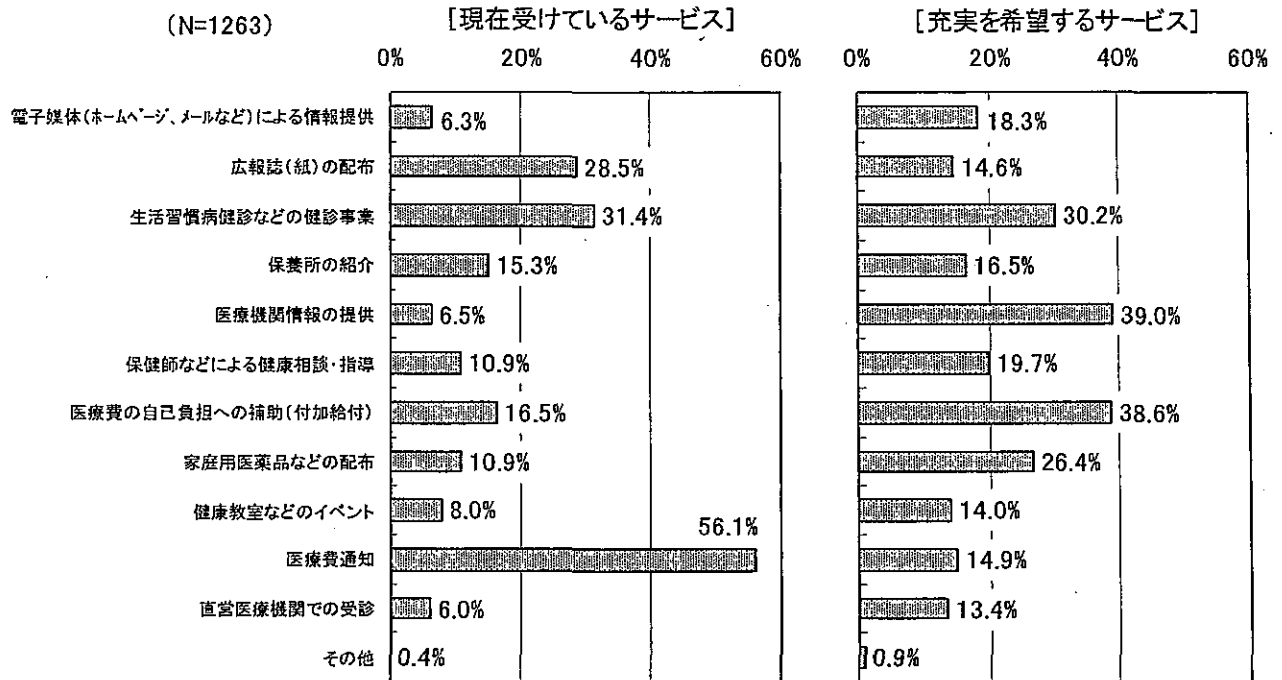
○ 今後充実を希望するサービス

第1位 医療機関情報の提供 39.0%

第2位 医療費の自己負担への補助 38.6%

第3位 生活習慣病健診などの健診事業 30.2% . . . 等

図表 2-45 医療保険者から [現在受けているサービス] と [充実を希望するサービス] (複数回答)





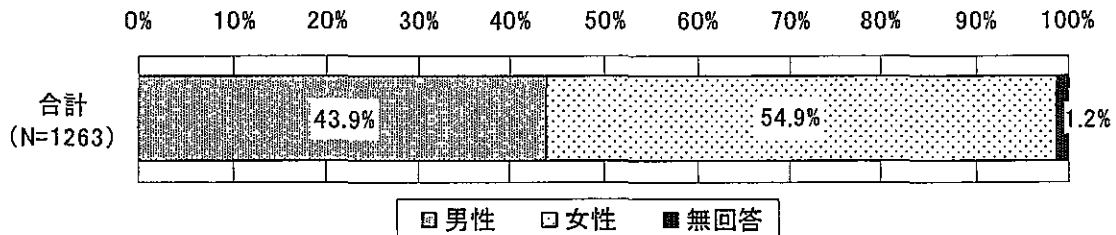
## 4 回答者の状況

### 1 性別・年齢

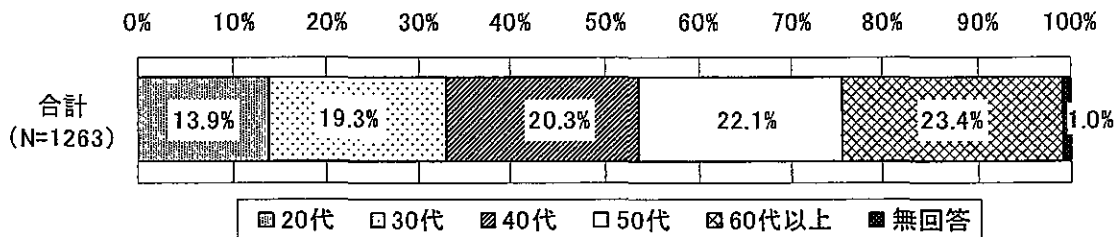
○ 年齢 平均 46.9 歳 [N=1,251]

男性 平均 47.3 歳 [N=554]      女性 平均 46.5 歳 [N=693]

図表 2-46 性別

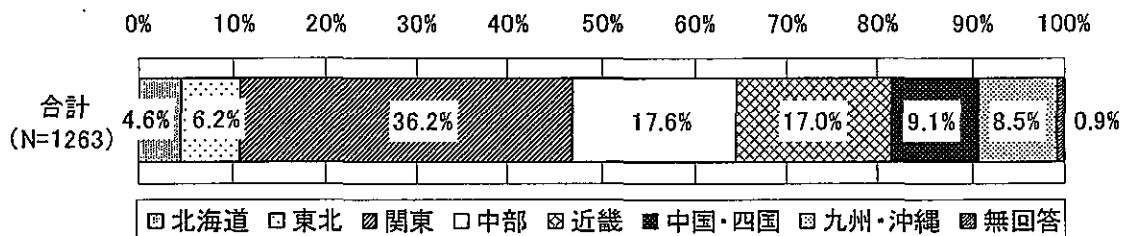


図表 2-47 年齢



### 2 所在地

図表 2-48 所在地（地域ブロック）



※北海道以外の地域ブロックに含まれる都府県は以下の通り。

東北：青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東：茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

中部：新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県

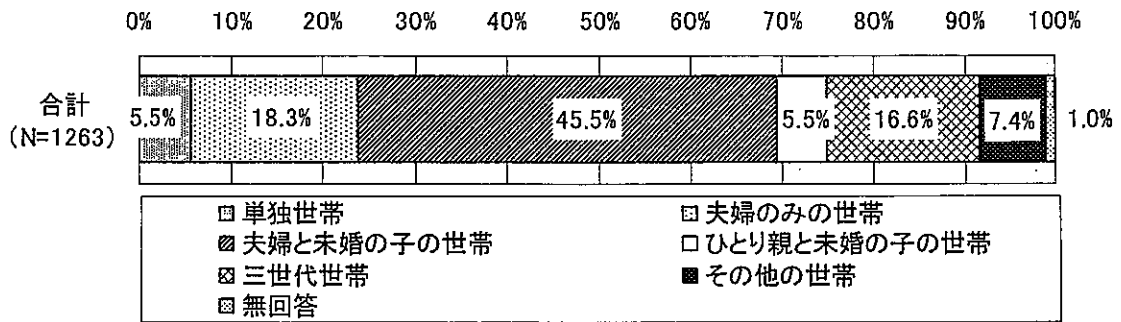
近畿：三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国・四国：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

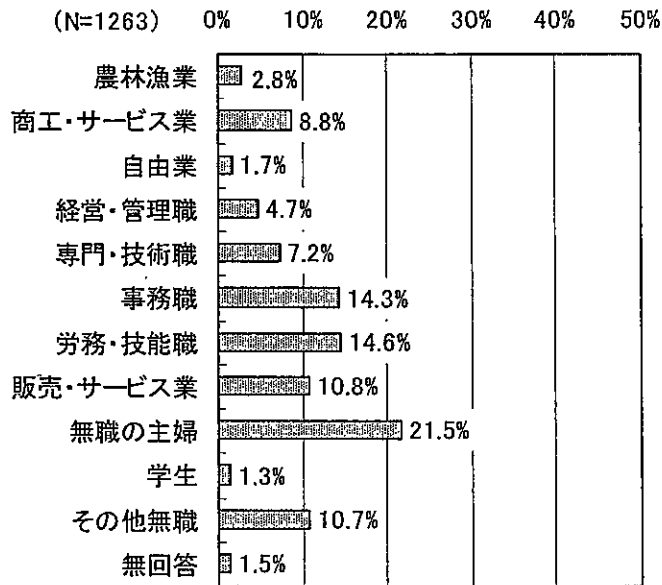
### 3 世帯類型

図表 2-49 世帯類型



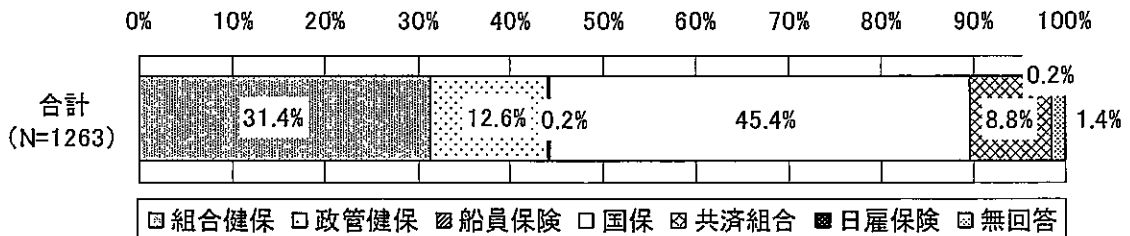
### 4 職業

図表 2-50 職業



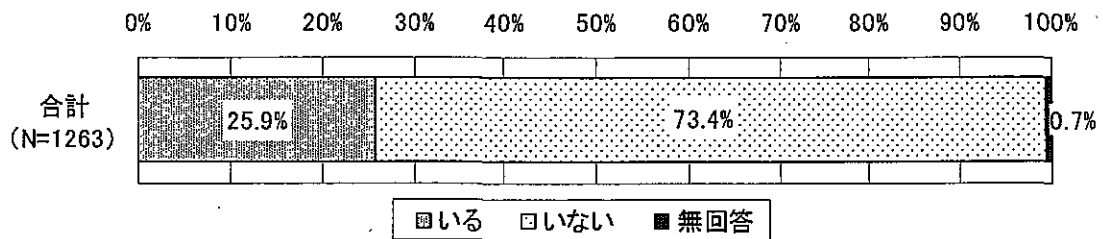
### 5 加入している医療保険

図表 2-51 加入している医療保険

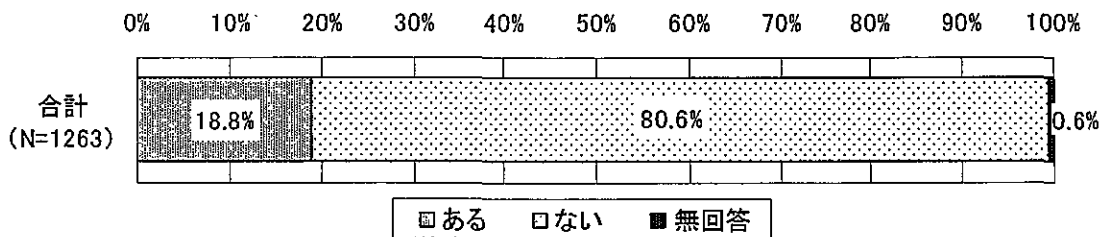


## 6 在宅での看護・看取りの経験の有無

図表 2-52 寝たきりなどにより在宅医療・介護の必要な家族がいた経験の有無

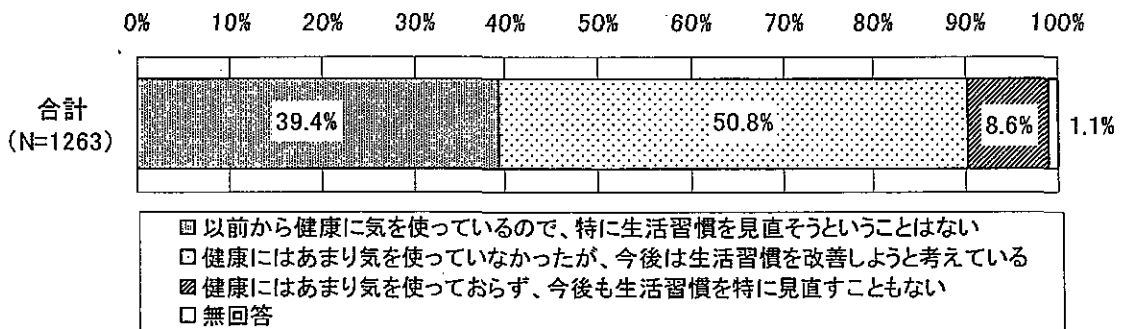


図表 2-53 家族・親族の誰かを在宅で看取った経験の有無

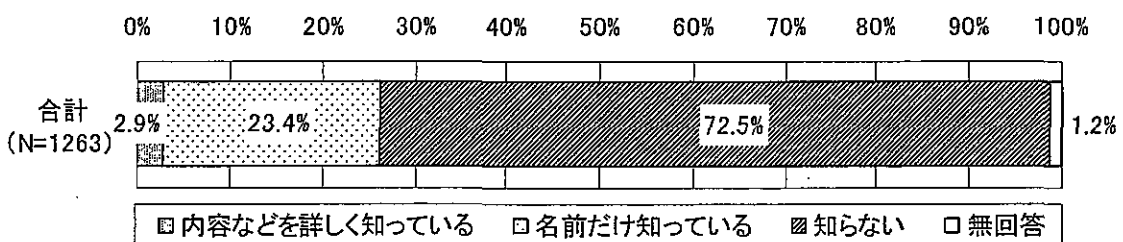


## 7 その他

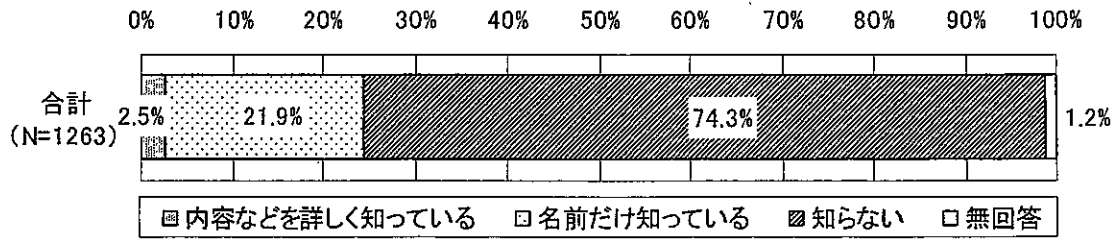
図表 2-54 最近のメタボリックシンドローム関連報道による健康意識の変化



図表 2-55 特定健康診査・特定保健指導に関する認知状況



図表 2-56 後期高齢者医療制度に関する認知状況



※回答の代表性について

○年齢

	回答結果		H17国勢調査	
	回答数	構成割合	人口数	構成割合
20代	175	13.9%	15,630,647	15.1%
30代	244	19.3%	18,490,638	17.9%
40代	257	20.3%	15,806,457	15.3%
50代	279	22.1%	19,051,663	18.5%
60代以上	296	23.4%	34,216,634	33.2%
無回答	12	1.0%	—	—
合計	1,263	100.0%	103,196,039	100.0%

○地域

	回答結果		H17国勢調査	
	回答数	構成割合	人口数	構成割合
北海道	58	4.6%	5,627,737	4.4%
東北	78	6.2%	9,634,917	7.5%
関東	457	36.2%	41,494,836	32.5%
中部	222	17.6%	21,773,742	17.0%
近畿	215	17.0%	22,760,030	17.8%
中国・四国	115	9.1%	11,762,204	9.2%
九州・沖縄	107	8.5%	14,714,528	11.5%
無回答	11	0.9%	—	—
合計	1,263	100.0%	127,767,994	100.0%

※H17国勢調査の結果は全年齢での人口構成比

# 医療に関する国民意識調査

## アンケート調査へのご協力をお願い

この調査は、国民の皆様が、現在の医療に対してどのようなご要望やお考えをお持ちであるのかを知り、医療保険者として今後の医療政策の検討に資する基礎資料を整備することを目的とします。

この調査の対象となる方は、本年8月時点で満20歳以上の方から無作為に選ばせていただきました。また、お答えになった内容は、上記の目的にのみ使用し、統計的に処理いたしますので、皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

どうぞ、率直なご意見、お考えをお聞かせください。本調査の趣旨をご理解くださいまして、よろしくご協力をお願い申し上げます。

平成19年9月

健康保険組合連合会

### ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名のご本人についてのご記入をお願いいたします。
2. 各設問のご回答については、該当する番号に○をつけていただくものと、具体的な数値等を記入していただくものがあります。
3. 該当する番号に○をつけていただく設問では、1つだけ選ぶタイプの設問と、複数選ぶタイプの設問があります。
4. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
5. 全ての設問へのご記入が済みましたら、お手数ですがこのアンケートを同封の返信用封筒に入れ、9月28日（金）までにご返送ください。
6. ご不明の点がございましたら、下記までお問合せください。

アンケートに関するお問合せは、下記までお願いいたします。>

【調査実施委託機関】

株式会社日本リサーチセンター

調査部 担当 萩原、蔵田

リサーチ代 0120-030-551 (平日 10:00~17:00)

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-7-1 NOF 日本橋本町ビル

ホームページ <http://www.nrc.co.jp>



12390009104



QMS  
ISO9001:2000  
登録番号 3340173

「たいせつにしますプライバシー」は、個人情報について十分な保護を講じている企業・団体に対して(財)日本情報処理開発協会が認定していることをあらわすものです。

「ISO9001」は、品質管理に優れた企業が認定している品質の国際規格です。当社は1995年に取得いたしました。

\* (株)日本リサーチセンターは公式認証資格であるプライバシーマークを取得しております。

# はじめに、あなたご自身についてお尋ねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 01 男性 | 02 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をご記入ください。

満  歳 (平成19年〇月〇日現在)

問3 あなたがお住まいの都道府県はどちらですか。

- |        |         |        |         |        |         |
|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
| 01 北海道 | 02 青森県  | 03 岩手県 | 04 宮城県  | 05 秋田県 | 06 山形県  |
| 07 福島県 | 08 茨城県  | 09 栃木県 | 10 群馬県  | 11 埼玉県 | 12 千葉県  |
| 13 東京都 | 14 神奈川県 | 15 新潟県 | 16 富山県  | 17 石川県 | 18 福井県  |
| 19 山梨県 | 20 長野県  | 21 岐阜県 | 22 静岡県  | 23 愛知県 | 24 三重県  |
| 25 滋賀県 | 26 京都府  | 27 大阪府 | 28 兵庫県  | 29 奈良県 | 30 和歌山県 |
| 31 鳥取県 | 32 島根県  | 33 岡山県 | 34 広島県  | 35 山口県 | 36 徳島県  |
| 37 香川県 | 38 愛媛県  | 39 高知県 | 40 福岡県  | 41 佐賀県 | 42 長崎県  |
| 43 熊本県 | 44 大分県  | 45 宮崎県 | 46 鹿児島県 | 47 沖縄県 |         |

問4 同居しているご家族をすべてお選びください。(〇をいくつでも)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 01 一人暮らし        | 02 配偶者 (又はパートナー) |
| 03 子ども          | 04 自分の父親         |
| 05 自分の母親        | 06 義理の父親         |
| 07 義理の母親        | 08 あなた又は配偶者の兄弟姉妹 |
| 09 あなた又は配偶者の祖父母 | 10 あなたの孫         |
| 11 その他 ( )      |                  |

問5 あなたの職業はどれですか。(〇を1つ)

- |                |                                |
|----------------|--------------------------------|
| 01 農 林 漁 業     | 例. 農業、牧畜、造園業、林業、漁業など           |
| 02 商工・サービス業    | 例. 卸売業、小売業、飲食店、理髪店、修理店など       |
| 03 自 由 業       | 例. 開業医、弁護士、宗教家、著述業、茶華道師匠など     |
| 04 経 営 ・ 管 理 職 | 例. 官公庁の課長級以上、民間会社・団体の課長級以上     |
| 05 専 門 ・ 技 術 職 | 例. 病院勤務医師、裁判官、研究所研究員など         |
| 06 事 務 職       | 例. 一般事務職員、教員、事務機械オペレーター、新聞記者など |
| 07 労 務 ・ 技 能 職 | 例. 各種技能工、運転手、電話交換手、職人、守衛など     |
| 08 販売・サービス職    | 例. 販売店員、外交員、ウェイトレス、理・美容師       |
| 09 無 職 の 主 婦   |                                |
| 10 学 生         |                                |
| 11 そ の 他 無 職   |                                |

問6 あなたの加入している**医療保険**はどれですか。(○を1つ)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 01 組合管掌健康保険           | 02 政府管掌健康保険         |
| 03 船員保険               | 04 国民健康保険 (国保組合を含む) |
| 05 共済組合 (公務員、私立学校教職員) | 06 日雇保険             |

問7 最近「**メタボリックシンドローム (内臓脂肪症候群)**」について、テレビ・新聞等で頻繁に紹介されています。これらの報道から、あなたは、ご自分の食生活や運動習慣等を見直し、健康により気をつけようと思いましたが。(○を1つ)

- |   |
|---|
| 01 以前から健康には気を使っているので、特に生活習慣を見直そうということはない  |
| 02 健康にはあまり気を使っていなかったが、今後は生活習慣を改善しようと考えている |
| 03 健康にはあまり気を使っておらず、今後も生活習慣を特に見直すこともない     |

問8 平成20(2008)年4月より、40歳～74歳の被保険者・被扶養者を対象に、医療保険者が実施することを義務付けられた「**特定健康診査・特定保健指導**」をご存知ですか。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 01 内容などについて詳しく知っている | 02 名前だけ知っている |
| 03 知らない             |              |

問9 平成20(2008)年4月より、75歳以上の後期高齢者を対象に創設される新しい医療制度である「**後期高齢者医療制度**」をご存知ですか。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 01 内容などについて詳しく知っている | 02 名前だけ知っている |
| 03 知らない             |              |

問10 この1年間に病気やケガ、出産で、医療機関に**入院**したことがありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 01 ある | 02 ない |
|-------|-------|

問11 この1年間に病気やケガで、医療機関の**外来を受診**したことがありますか。

- |       |             |
|-------|-------------|
| 01 ある | 02 ない【⇒問12】 |
|-------|-------------|

問11-1【問11で01を選んだ方のみ】あなたは、同じ病気やケガで、同時期に複数の医療機関にかかったことがありますか。

- |       |             |
|-------|-------------|
| 01 ある | 02 ない【⇒問12】 |
|-------|-------------|

問11-2【問11-1で01を選んだ方のみ】その理由は何ですか。(○をいくつでも)

- |  |
|--|
| 01 先に受診していた医療機関・医師からの紹介で、他院で専門的な検査等を受けた      |
| 02 先に受診していた医療機関・医師からの紹介で、他院のセカンドオピニオン外来を受診した |
| 03 先に受診していた医療機関・医師の診察内容等に不満があり、自分の判断で他院を受診した |
| 04 その他 ( )                                   |

## 医療機関のかかりかたについてお尋ねします。

問 12 あなたには、日頃から健康の相談をしたり病気をしたときに、きまって診察を受ける医師・医療機関がいますか。(○を1つ)

- 01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師がいる
- 02 この病気ならこの先生という意味でなら、決まった医師がいる 【⇒問 13】
- 03 いつもかかる医療機関ならあるが、診察を受ける医師は決まっていない 【⇒問 13】
- 04 そのような医師・医療機関はない

問 12-1 【問 12 で 01 を選んだ方のみ】 その医師に決めた主な理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 自宅から近く通院が便利だから
- 02 必要なときにいつでも連絡がとれ、適切な指示をしてくれるから
- 03 医師の人柄が良いから
- 04 病気や治療についてよく説明してくれるから
- 05 健康や疾病予防、医療・介護の相談に気軽に応じてくれるから
- 06 どんな病気でも診てくれるから
- 07 深夜や休日などの緊急時にも診てくれるから
- 08 往診を頼んでも断らないから
- 09 あなたの病歴や健康状態などを良く知っているから
- 10 あなたのご家族の病歴や健康状態なども良く知っているから
- 11 最新の設備が整えられているから
- 12 医師の診察技術が優れているから
- 13 必要なときに、適切な医師・医療機関・訪問看護ステーション等を紹介してくれるから
- 14 その他 ( )

問 12-2 【問 12 で 01 を選んだ方のみ】 その医師のいる医療機関はどれですか。(○を1つ)

- 01 一般診療所 (医院・クリニック)
- 02 大学病院・国公立病院
- 03 その他の病院

問 12-3 【問 12 で 04 を選んだ方のみ】 日頃から健康の相談をしたり、病気をしたときにきまって診察を受ける医師・医療機関を持たない主な理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 あまり病気をしないから
- 02 その都度、適当な医療機関を選ぶ方がよいと思うから
- 03 適当な医療機関を選ぶための情報が不足しているから
- 04 適当な医療機関をどう探してよいのか分からないから
- 05 その他 ( )
- 06 特に理由はない、わからない



問 13 あなたが、日頃から健康の相談をしたり、病気をしたときにきまって診察を受ける医師・医療機関に期待することをお選びください。また、問 12 で「01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師がいる」を選んだ方についても、現在期待することについてお選びください。(○をいくつでも)

- 01 自宅から近く通院が便利であること
- 02 必要なときにいつでも連絡がとれ、適切な指示をしてくれること
- 03 医師の人柄が良いこと
- 04 病気や治療についてよく説明してくれること
- 05 健康や疾病予防、医療・介護の相談に気軽に応じてくれること
- 06 どんな病気でも診てくれること
- 07 深夜や休日などの緊急時にも診てくれること
- 08 往診を頼んでも断らないこと
- 09 あなたの病歴や健康状態などを良く知っていること
- 10 あなたのご家族の病歴や健康状態なども良く知っていること
- 11 最新の設備が整えられていること
- 12 医師の診察技術が優れていること
- 13 必要なときに、適切な医師・医療機関・訪問看護ステーション等を紹介してくれること
- 14 その他 ( )

問 14 あなたは、あなたご自身やご家族が深夜や休日などに具合が悪くなったときに、主にどのような対応をしていますか。(○をいくつでも)

- 01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師に連絡をとり、外来を受診する
- 02 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師に連絡をとり、往診を頼む
- 03 休日・夜間診療所へ行く
- 04 救急医療情報を調べて、救急医療機関（病院・診療所）へ行く
- 05 とりあえず大きな病院へ行く
- 06 市販の薬を服用し様子を見る
- 07 119 番に電話をして救急車を呼ぶ
- 08 その他 ( )

問 15 医療機関の受診のあり方として、現在、次のAとBの2つの考え方について議論されています。あなたはどちらに賛成しますか。(○を1つ)

A. 病気の症状の程度に関わらず、病院と診療所の区別なく自分の選んだ医療機関を受診する

B. 最初に決まった医師を受診し、その医師の判断で、必要に応じて病院等の専門医療機関を受診する

- 01 A の意見に賛成である
- 02 A の意見にどちらかといえば賛成である
- 03 B の意見にどちらかといえば賛成である
- 04 B の意見に賛成である
- 05 どちらともいえない、わからない

問 15-1 【問 15 で 01 又は 02 を選んだ方のみ】 その理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 いつも高度な医療機能をもつ大病院を受診したいから
- 02 いつも同じ医師の診断ばかり受けていては不安だから
- 03 その都度、そのときの症状に応じた専門医に診察をしてほしいから
- 04 その他 ( )
- 05 わからない

問 15-2 【問 15 で 03 又は 04 を選んだ方のみ】 その理由は何ですか。(○をいくつでも)

- 01 自分のことを良く知っている医師にまずは受診した方が安心だから
- 02 医師によって診断結果が異なるのが不安だから
- 03 自分だけで、そのときの症状に応じて適切な医療機関を選ぶことが難しいから
- 04 その他 ( )
- 05 わからない

問 15-3 【問 15 で 03 又は 04 を選んだ方のみ】 例えば、一般診療所の医師を事前に選んで登録しておき、体に何か不調を感じたときには、最初にその医師を必ず受診し、救急以外では病院を自由に受診できないとしたら、どのようにお感じですか。(○を1つ)

- 01 非常に不安を感じる
- 02 それほど不安を感じない
- 03 やや不安を感じる
- 04 全く不安を感じない
- 05 どちらともいえない、わからない

## 在宅医療についてお尋ねします。

問 16 例えば、あなたが高齢期に何らかの病気やケガをして、寝たきりに近い状態になった場合、どこで療養生活を送りたいと考えますか。(○を1つ)

01 自宅	02 病院	03 老人保健施設
04 特別養護老人ホーム	05 有料老人ホーム	06 その他( )
07 わからない		

問 17 あなたの家族の中に、現在も含めて今までに、寝たきりなどになって、在宅での医療・介護が必要になった方がいらっしゃいますか。

01 いる	02 いない
-------	--------

問 18 あなたは今までに、ご家族や親族等を在宅で看取ったこと(病人を亡くなるまで看病したこと)がありますか。

01 ある	02 いない
-------	--------

問 19 例えば、あなたご自身が痛みを伴い、しかも治る見込みがなく死期が迫っている(6カ月程度あるいはそれより短い期間を想定)と告げられた場合、どのようにしたいですか。

(1) どのような医療を受けたいですか。(○を1つ)

01 病気の治療を目的として、積極的な検査・診断・治療・延命処置などを受けたい
02 疼痛緩和※中心の症状コントロール、精神的援助、また家族への援助などを受けたい
03 わからない

※疼痛緩和：痛みなどの、病気による不快な症状や、愁訴を緩和・軽減することです。

(2) 自分の終末期医療(死期が迫っている際の医療)の受け方について、事前に意思確認書のようなものを作成しておきたいと考えますか。(○を1つ)

01 既に作成している	02 作成したい
03 作成したいとは思わない	04 どちらともいえない、わからない

(3) どこで終末期の医療を受けたいですか。(○を1つ)

01 自宅	02 病院	03 ホスピス等の緩和ケア施設※
04 老人保健施設	05 特別養護老人ホーム	06 有料老人ホーム
07 その他( ) 08 わからない		

※緩和ケア施設：末期がん等による疼痛を主とした不快な症状や、不安に苦しむ患者の身体の諸症状を和らげ、平穏な心を取り戻すために援助し、本来のその人らしさを発揮して生命を全うすることを目的とする施設です。

(4) 【問 19 (3) で 01 を選んだ方のみ】 自宅で最期まで療養するためには、主に何が必要だとお考えですか。(○をいくつでも)

01 往診・訪問診療をしてくれる医師	02 訪問看護(看護師の訪問)体制
03 訪問介護(ホームヘルパーの訪問)体制	04 24時間相談にのってくれる専門家・機関
05 介護してくれる家族	06 居住環境の改修
07 症状が急に悪くなったときに、すぐ入院できる医療機関	08 経済的な支援
09 その他( )	

## 医療全般についてお尋ねします。

問 20 現在の医療に対してどのようにお感じですか。(○を1つ)

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 01 かなり満足している       | 02 やや満足している |
| 03 やや不満である         | 04 かなり不満である |
| 05 どちらともいえない、わからない |             |

問 21 これまでの経験から、医療機関に対して何かご要望がありますか。

- |       |              |
|-------|--------------|
| 01 ある | 02 ない【⇒問 22】 |
|-------|--------------|

問 21-1 【問 21 で 01 を選んだ方のみ】特にどのようなご要望がありますか。(○をいくつでも)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 01 病気の状態や治療法をよく説明してほしい           |
| 02 患者の訴えを十分に聞いてほしい               |
| 03 検査はあまりしないでほしい                 |
| 04 待ち時間を短くしてほしい                  |
| 05 往診の依頼に応じてほしい                  |
| 06 注射や投薬はあまりしないでほしい              |
| 07 医師、看護師、受付職員はもっと親切にほしい         |
| 08 難しい病気の場合は、専門の医療機関を紹介してほしい     |
| 09 休日や夜間でも、救急のときは診察してほしい         |
| 10 待合室や病室をもっと快適にほしい              |
| 11 得意分野を教えて欲しい                   |
| 12 セカンドオピニオン等の他の医師の診断をうけやすくしてほしい |
| 13 その他 ( )                       |

問 22 今後のわが国の医療のあり方として、特に望ましいことは何ですか。(○をいくつでも)

- |   |
|---|
| 01 医師、看護師等の医療従事者の確保・育成                        |
| 02 往診等の在宅医療に対応し、訪問看護ステーションや介護事業者等と連携する医療機関の整備 |
| 03 夜間や休日における救急医療体制の整備                         |
| 04 遺伝子治療等の高度先進医療の推進                           |
| 05 医療機関の積極的な情報開示                              |
| 06 緩和ケアに対応できる医療機関の整備                          |
| 07 医療機関間での患者情報（検査・画像診断の結果等）の共有化               |
| 08 長期入院できる医療機関の整備                             |
| 09 その他 ( )                                    |
| 10 わからない                                      |

問 23 医療機関を選ぶにあたり、何を参考にしていますか。(○をいくつでも)

- |                               |
|-------------------------------|
| 01 病気になるといつも相談し、診察を受ける医師に相談する |
| 02 家族、友人、知人からの意見を聞く           |
| 03 新聞、雑誌、本などの情報を調べる           |
| 04 電話帳を調べる                    |
| 05 インターネットの情報を調べる             |
| 06 その他 ( )                    |
| 07 特になし                       |

問 23-1 医療機関の情報として特に欲しいと思う情報の内容はどれですか。(○をいくつでも)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 01 診療科目            | 02 専門医・認定医・指導医の勤務状況 |
| 03 医師の専門分野         | 04 医師の経歴、年齢、性別      |
| 05 夜間・休日診療の実施の有無   | 06 往診・訪問診療の実施の有無    |
| 07 手術の実施件数・成功率     | 08 入院患者の受入基準        |
| 09 必要な費用の概ねの金額     | 10 連携している医療機関・介護施設  |
| 11 第三者機関による医療機関の評価 | 12 その他 ( )          |

問 24 平成 17 (2005) 年度の日本の国民医療費は 33 兆 1289 億円で、国民所得に対する割合は 9.01%です。あなたは日本の医療費をどのように感じますか。(○を1つ)

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 01 非常に高いと感じる       | 02 やや高いと感じる  |
| 03 やや低いと感じる        | 04 非常に低いと感じる |
| 05 どちらともいえない、わからない |              |

問 25 平成 17 (2005) 年度の日本の国民 1 人当たり医療費は 25 万 9300 円です。この医療費は保険料や税金、医師にかかった時の患者負担などの形で国民が負担しています。あなたはこの負担をどのように感じますか。(○を1つ)

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 01 重いと感じる          |         |
| 02 やや重いと感じる        |         |
| 03 あまり重いと感じない      | 【⇒問 26】 |
| 04 重いととは思わない       | 【⇒問 26】 |
| 05 どちらともいえない、わからない | 【⇒問 26】 |

問 25-1 【問 25 で 01 又は 02 を選んだ方のみ】あなたが重いとお考えになっているのはどのような点ですか。(○をいくつでも)

- |                          |
|--------------------------|
| 01 医師にかかったときの自己負担費用が高すぎる |
| 02 保険料が高すぎる              |
| 03 医療費そのものが高すぎる          |
| 04 その他 ( )               |
| 05 わからない                 |

問 26 増加する医療費を賄う方法として、あなたはどの方法がよいと思いますか。(○を1つ)

- |   |
|---|
| 01 税金が高くなっても国や地方自治体の負担金を増やすほうがよい        |
| 02 保険料を引き上げる方がよい                        |
| 03 税金も保険料も増やさずに医師にかかったときの患者の支払いを増やす方がよい |
| 04 その他 ( )                              |
| 05 わからない                                |

問 27 増加する医療費を抑制する方法として、あなたはどの方法がよいと思いますか。(○をいくつでも)

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 01 病院等の病床数の削減          | 02 入院期間の短縮化     |
| 03 在宅医療の充実             | 04 介護サービスの充実    |
| 05 ジェネリック医薬品(後発医薬品)の普及 | 06 IT化による医療の効率化 |
| 07 特定健診・保健指導等による病気の予防  | 08 その他 ( )      |

問 28 あなたはジェネリック医薬品(後発医薬品)を知っていますか。

- |          |                |
|----------|----------------|
| 01 知っている | 02 知らない【⇒問 29】 |
|----------|----------------|

問 28-1【問 28 で 01 を選んだ方のみ】ジェネリック医薬品を服用したことがありますか。

- |       |
|-------|
| 01 ある |
| 02 ない |

問 28-2【問 28-1 で 02 を選んだ方のみ】服用しなかった理由は何ですか。(○をいくつでも)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 01 病気をしないため、薬を処方されることがあまりないから         |
| 02 医師にジェネリック医薬品の処方を希望したが、断られたから       |
| 03 医療機関や薬局の薬剤師にジェネリック医薬品を勧められたことがないから |
| 04 医療機関や薬局の薬剤師にジェネリック医薬品の調剤を断られたから    |
| 05 普段から使い慣れている薬が良いから                  |
| 06 薬の効き目に不安があったから                     |
| 07 薬の安全性に不安があったから                     |
| 08 窓口で支払う薬代がそれほど変わらなかったから             |
| 09 とりあえず様子を見ようと思ったから                  |
| 10 その他 ( )                            |
| 11 わからない                              |

問 28-3【問 28-1 で 01 を選んだ方のみ】服用した感想はいかがでしたか。(○をそれぞれ1つ)

(1) 薬の効き目	01 変わらない	02 効き目が落ちた	03 わからない
(2) 薬の安全性	01 不安を感じなかった	02 不安を感じた	03 わからない
(3) 窓口での負担	01 かなり安くなった	02 それほど変わらなかった	03 わからない

